京城日報
朝刊 夕刊 本日朝夕刊共六頁

決意は固し三國宣言

日・滿・華 交驩放送

日華基本條約、日滿華共同宣言が成立して、十一月卅日に一周年に當る。この三國共同宣言は、すなはち日本を盟主とする三國共同の理想を中外に闡明したものである。當時支那事變を戰ひつゝあつた日華兩國の關係も、これを契機として一段とその性格を明確にし、地方政權に轉落した重慶政權に對して汪主席を首班とする新生中國は、日滿とともに共同防衞の關係を結び、大東亞共榮圏建設へ着々と發足するに至つた、一方歐洲をめぐる戰局は激突擴大し、各列強の勢力はその極に達した、かくの如き世界大情勢の中にあつて、この日滿華三國は不動の國是を、ますます強固ならしめて、いさゝかの間隙なく、新アジヤ創造に一路挺身して來たのである。それを開戰に裏づけるものは、すなはち、この三國共同宣言にほかならない、この意義深き記念日に當り、大東亞戰爭一周年を旬日に控へ、完勝への決戰體制の決意をさらに新たにすべく同日午後七時廿分からわが東條首相を第一陣として張滿洲國々務總理、汪中華民國主席はそれぐマイクを通じて交驩放送を行つた、これにより三國は不動の原則をいよく發揮、政治、文化、經濟の各方面に亘つて一段と強力な提携が推進されるものと期待される、而して、この三國聲明の決意こそ大東亞戰爭決戰段階への大きな指導としてさらに意義深いものがあらう

内閣辭令(卅日付)

外務事務官 田附景一 任情報局情報官(四等)命情報局第三部第二課長兼情報局第三部第三課長
總領事 磯野勇三 任情報局情報官(四等)命情報局第三部第一課長
情報局情報官 堀公一 命情報局第三部第一課長事務取扱

共同の敵、飽く迄撃滅
相携へて使命達成
東條首相

【東京電話】日華基本條約締結および日滿華共同宣言成立一周年記念日に際し東條首相は卅日午後七時二十分より首相官邸からエーケーのマイクを通じて左の如き要旨の放送演説を行ひ、大東亞戰爭下、日滿華共同宣言により明示せられたる不動の原則のもとに、窮極の使命達成に邁進せん旨を強調した【寫眞＝東條首相】

大東亞を本然の姿に復しもつて共榮の樂みを共にすべきは獨り帝國のみならず大東亞の各國家、各住民の齊しく念願するところである、しかるに由來米英はその利己的利益の擁護のみ念であつて、人類の共榮に對する誠意の認むべきものもなく、近年その求むるところは遂に帝國の存立を危殆ならしめひいては大東亞共榮圏の建設を不可能ならしめんとするに至つた、かくて帝國は自存自衞と大東亞積年の禍根を一掃するため蹶然立つのやむなきに至り、畏くも昨年十二月八日米英に對する宣戰の大詔を渙發せられたのである、しかしてここに將にその一周年を迎へんとしてをり、この間帝國は御稜威のもと赫々たる大戰果を收め、必勝の基礎は確立するに至り、いまや帝國は有利なる態勢のもとに決戰につぐ決戰をもつて死物狂ひに反撃せんとする米英をあくまでも擊滅せんとしてゐるのである

帝國が一たび起つて破邪顯正の征戰に從ふや、滿洲國皇帝陛下におかせられましては、畏くも時局に關する詔書を渙發あらせられ、一國一心の大義に則り國民一心萬邦示されてあることは帝國朝野の深く感銘してゐるところである、一意國民を擧げて奉公の誠を盡し國力を擧げて盟邦の戰ひを助くべきことを國民に昭示し給うたのである。また中華民國々民政府は帝國と同甘共苦、確乎不拔の精神をもつて戰局に處せんとするの決意を表明せられた、從來滿洲國および中華民國々民政府が物心両面にわたりますく協力の實と誠を盡してゐることは帝國朝野の深く感銘してゐるところである

大東亞戰爭は曠古の大戰爭であり、われくの前途にはまだ幾多の艱難が伏してをり、日滿華三國の提携協力の要いよく切なるものがある、こゝに私は日滿華の人人とゝもに常に想ひを遠く東亞興隆の輝かしき前途に致し、共同宣言により明示せられたる道の原則のもとにいよくその結束を固め、相携へ相協力して窮極の使命達成にも邁進せんことを期するものである

今ぞ威力示す秋
張滿洲國國務總理

【新京卅日同盟】張滿洲國國務總理は卅日夜日滿華三國共同宣言記念交驩放送において つぎの如く必勝の信念を披瀝した【寫眞＝張滿洲國々務總理】

本日は日華基本條約および日滿華三國共同宣言一周年の記念日を大東亞の戰下に迎へ、真に深き感慨を禁ずるものである。昨年の今日も東條總理大臣閣下、汪行政院長閣下ならびに私はそれぞれ三國を代表して交驩放送を行つたのであるが、われく三國は道義を基調として緊密に相提攜しもつて東亞における恒久平和の樞軸を形成せんと誓ひ、昨年の今日、大東亞戰爭勃發を控へてこの誓ひをさらに明白に表明したのである、われわれの敵人はこの意氣をもわれわれの覺悟をも本當に理解しなかつた、三國とは、われく三國々民が大東亞人の性格にもとづき小異を捨て大同につき、われくを侵す仇敵に對して強固に團結するのである、われくはいまこそ敵愾心に燃えて共に力を合せ、この仇敵を斃す以外にわれく全東亞人の幸福も繁榮もはかられないのである

われわれ三國の總力を擧げて征戰に寄與しつゝあり、中國は全面和平に努力せられつゝある、われく三國は東亞の樞軸としてそれくの方面において共に東亞防衞に當つてゐるのである、いまや米英は敗北をつづけ、すでにその數百年來蟠居し來つた侵略據點は東亞の天地より完全に一掃せられた、しかるに米英はなほもその野望を捨てず、物質力を恃み北に、南海に、東亞の周邊を窺ひつゝある故に、われわれも天與の資源を開發し生産力を昂めそれく戰力を増強して經濟合作を行ふならば、實力をおいても米英を壓倒すること必定である いまこそ三國共同宣言を實行しもつてその威力を敵に示すべきの秋である、三國國民が共同宣言の精神を體し總力を擧げて大東亞戰爭完勝に邁進し、東亞諸民族の共存共榮を實現し東亞道義を發揚せんことを期するものである

對日滿協力の態度を闡明
汪主席放送

【南京卅日同盟】國民政府主席汪精衞氏は卅日の日滿華三國締盟二周年記念日に當り、同日午後七時廿分から行はれた記念三國交驩放送において日本側東條首相、滿洲國側張國務總理に次いで記念放送を行ひ、中日滿共同宣言の意義を強調、日滿華三國一體となつて大東亞戰爭完遂に邁進すべき當面の決意を表明、廿九日の『日華基本關係條約』と『大東亞戰爭』と題する全國民に告ぐる書と同趣旨の決意を表明、中國側の確固たる對日滿協力の態度を明かにした

飽くまで重點主義
第一回豫算省議開く

【東京電話】大東亞戰爭第二年を戰ひ拔くべき明十八年度豫算の編成に關し政府は十月廿二日の閣議において『重要事項優先統制大綱』に基き明年度一般會計豫算編成上優先的取扱ひをなすべき重要事項廿九件を決定、引續き大藏省において十一月二日の閣議決定による『昭和十八年度豫算編成方針』に基き各省提出豫算概算案につき各省當局と折衝を重ねて來たが、このほどに至り一般會計豫算についてはほ大藏省主計局の査定を終り、事務當局の豫算原案を得るに至つたので、大藏省では卅日午前九時半より本省に第一回豫算省議を開き主計局原案につき査定を行つた、しかして當日の豫算省議においては先づ司法、遞信、外務ならびに厚生四省の歳出豫算につき主として閣議において決定した優先的に豫算化すべき重要事項を中心に審議を進めたが、引續き十二月一、二兩日にわたり省議を開き陸海軍両省を除く文治各省豫算につき、順次査定を進め明年度豫算編成に關する大藏省の態度を決定の上、大臣來る八日の定例閣議に明年度一般會計豫算原案を附議する豫定の下に鋭意審議を進める方針である、明年度一般會計豫算は長期戰に對處すべき豫算的新方針に則つてあくまで重點主義を徹底し、積極的に豫算總額ならびに各省豫算額を緊縮する方針がとられてゐるが、軍事費ならびに國債費に關する公債費

恩給および年金などの支出増加のみでも相當の巨額に達するため、本年度豫算に比しさらに膨脹することは不可避と見られる、なほ大藏省では一般會計豫算の査定終了を俟つて引續き各特別會計豫算の編成に着手、年末開催の閣議に間に合はせることを目途として準備を進めることになつてゐるが、臨時軍事費追加豫算は明年度に行なはれ概ね明年度と同時に閣議決定の上、一般會計豫算とともに開會劈頭の第八十一議會に提出するはずである

樞軸軍猛攻開始
北阿戰線、漸く本格化

【リスボン廿九日同盟】數日來の豪雨のため活潑な展開を見せなかつた北阿戰線は廿九日に至り、ビゼルタ、チュニスの中間地區ならびにリビヤのトリポリタニヤ地區でいよく本格的な戰鬪が行はれてゐる模様であるが、廿九日當地に達した前線からの報道を綜合するに戰況は大略左の通り

チュニジヤ戰線 チュニジヤ方面にある樞軸軍と反樞軸聯合軍の戰鬪の中心は目下チュニスの西南方にあるマツールであると傳へられ、本戰鬪に參加の樞軸軍は戰車を中心とする部隊である が、樞軸軍は同方面の陣地に據つて聯合軍に痛烈な攻撃を加へてゐるといはれる、同方面の地上戰鬪の成果は今次の北阿戰線に重大影響を及ぼすものであることはもちろんであり、樞軸側の空軍部隊はよく同方面の聯合軍を爆撃すること、認められる、一方樞軸空軍のチュニジヤ、アルジェリヤ方面の活動も猛烈化し上陸部隊に伴つて強化しつゝあるド イツ空軍を主體とする樞軸空軍部隊はアルジエー、ボーヌなどを爆撃するとともに港灣にある輸送船に對ひかかつて相當の戰果を收めた模様である

リビヤ戰線 ベンガジに對する樞軸軍の攻撃は日を追つて化し、樞軸軍はすでにエル・アゲイラ地區に集結して反撃の態勢を整へつゝあり、地上戰展開の時期は近く迫りつゝある

大東亞戰爭完遂へ
實費の保險
相互組織 千代田生命

小磯總督、雲山鑛山を視察

【平安北道にて岡林特派員發】一日午後…雲山鑛山事務所に入り…(以下判讀困難)

港灣行政一元化を建議

【東京電話】臨時軍事物資の輸送强化および港灣作業の能率增進を期して政府は十二月までに主要港における荷役作業部門の統制統合を斷行明年三月までの輸送繁忙期に於ける荷役能率增强をはかることに決定關係各省協力してこれが達成に努力することとなつたが、現在主要港灣の行政は各省に跨り煩瑣な手續きその他により運營上種々の支障を來してゐるので港灣協會では先般來港灣運營調査委員會を設け港灣强化に資する具體方策を協議しつゝあつたが、荷役部門の整理統合を企圖し港灣行政の一元化をはかるためまづその前提として内閣に港灣局(假稱)を設け東京、大阪をはじめ主要港灣にはそれぞれ港長を設き作業事務にわたる統制强化ならびに指導の積極化をはかるはもちろん各機關との連絡を密にして港灣機能の全面的發揮を期する

定例次官會議

【東京電話】卅日の定例次官會議は午前九時より首相官邸に開會、星野書記官長より十七日の閣議で決定した鐵道將兵慰問使派遣並に輕音樂機構整備要綱および報道機構整備要綱に基づいて情報局における對外放送の整備擴充について報告、推進に…政府の對外放送の強化につき協議、…十二月一日より…用石炭消費の節約について…使用しないなど…の濫費をはかつて極力石炭使用を節約することゝしたい旨語り、各次官贊成、次で山崎内務次官より今回設置することゝなつた地方各廳事務協議會の運用に關し各廳の協力を要望、最後に森山法制局長官よりさきの行政簡素化實施の際決定した各廳職員の要綱案の要點につき説明して同十時散會した

興農戰士帝都入り

【東京電話】朝鮮農村指導者…團員四十三名の一行は熊本、下關、大阪、奈良、山田の各地を見學後卅日午前六時卅分東京驛着直ちに宮城前廣場に向ひ宮城遙拜後明治神宮、靖國神社に參拜同夜は青山日本青年會館に一泊一日は市内見學をなし、終つて商工省に東條首相を訪問、激勵の辭をうけ午後十一時廿五分東京驛發歸鮮の途につく豫定

消息

◇君島一郎氏(鮮銀副總裁) 三十日東上
◇田村浩氏(朝鮮商議理事) 東上中のところ一日歸任
◇加藤鐵一郎氏(朝鮮林業開發理事) 三十日京城着『大陸』で高知より歸任

聖戰完遂と半島
本社主催座談會 (二)

國と國との總力戰

松本 さて、海戰の本質的な方面について、大東亞戰爭のもつ性格とでも申しますか、この性格は從來の如くその戰爭目的或は原因といつたものが單に交戰國間における利害の衝突或は國家の安全感を脅かされるといふやうな範疇をはるかに逸脱して、わが方からこれを見れば眞に崇高なる大理想にもとづくところの最も公平かつ深遠なる地球上の配分を企圖してゐるのに對して敵はあくまで從來の不公平不合理なる勢力そのままの姿を維持しようとする、これが原因であります、從つて戰場は非常に廣範圍に亘り戰局は絶えず世界全面的範圍をもつて動いてゐて、從來の海戰史上に見るトラフアルガルの海戰、日本海々戰のやうに壯大なる局面における、この決戰の勝利が直ちに戰爭終熄の鍵に直ちに決して直ちに戰爭終熄の誘因になるといふやうなことは絶對にあり得ないことゝ思ひます、海戰といふものは戰爭目的達成上の戰なる一手段たるに過ぎないのでありまして、結局國家と國家の力較べである、しかも敵將にアメリカは來年末を期してわれに一大總反撃を敢行すると國をあげて決意してゐることはルーズベルト自ら豪語し宣言してゐるのです、われく國民はこの點に深く留意しなければなりません

心中の米英を擊て

そこで敵がこの段階を以てやつて來ることに對し我々國民の心構へ、言ひ換へれば從來速戰即決の如き… 見したところの長期戰といふ言葉、長期戰といふ文字に捉はれて、非常に内心緩んだところがないかと言ふことで、我々は一大反省をなし心を引きしめてかからねばならぬのです、初期の戰勝による大戰果に醉ひ、いはゆる長期戰といふ文句にとらはれて遂次心の緩みが胚胎しつゝあることについて『アメリカを撃つ前にまづ心の中の米英を擊て』と戒められてゐるのはこのことで、長期戰と言ふ言葉はここに抹殺して、現に我々が遂げつつある壓倒的勝利の手をいささかたりともゆるめるとなく、總力をあげて勝利につぐ勝利をもつてし、常に敵を先制的に絶滅しなければならない、日本魂を統べるのはまさにこの時であります 長期戰の言葉は我々はいま改めて決戰に次ぐ決戰をもつて敵み、敵の起ち上る隙の隙をも與へず完全に覆滅してしまはなければならないのであります、これがため一億國民は、或は戰線に乘り込み、戰ひの火蓋を切つて血みどろになつてゐる氣持を持ち續けることが最も大切なので あります、しかも眼に敵を叩き潰して大勝利を獲得する最大の工夫が必要なのであります、その工夫は他ではなく、一に銃後國民の創意とその實行であります、優秀な人材を多數送ることも必要でありませう、また武器を多量に工夫製造してどしく補充し戰線の將兵をして後顧の憂ひなからしめ戰ふことが出來るやうに、隙へば目に見えない一本の鐵線を前線と銃後に張つてこれを結びつけたやうに、前線と銃後の力と氣合が相通じてゐるといふやうな形態の續く限りどこまでも維持して行くといふことが一番緊要なことゝ私は信じてをります、殊に半島においては人と物とを最高度に活用することが決戰への使命達成

長期戰の文字抹殺
勝利の手を緩めるな

太平洋こそ檜舞臺

次に太平洋問題ですが、この太平洋が發見されたのは、たしか十六世紀の初めで、スペインのバルボアが發見したにも拘らず、そのスペイン人は一向に成功せず、その次に現れたポルトガル人、オランダ人が太平洋諸地域の覇を握つたわけでありますが、その後ハワイ、フイリッピンを併合して東から西に向つて進んだアメリカはモンロー主義を捨て、帝國主義で進んで來たわけでありますが、そのアメリカと、西から東に拔いて更に北に進む道すがらいろいろな島々を食ひ漁つて侵略して來るイギリスと、こゝに太平洋をめぐつて日米英の覇權爭ひが起つて來たわけであります

しかしその間、イギリスとしては常にアメリカに對しては協調的で、太平洋の東の門戸パナマ運河を中心とした地域にあつてはアメリカの言ふがまゝとなりイギリス自らは西の門戸シンガポールを固め、ひいては支那大陸の分割的蠶食の野望を達成するために、米英共に同じ立場から日の上の瘤の日本を相手に東西相呼應し氣脈相通じて日本の力を抑壓してかゝつたので今日、昨年十二月八日まで相對峙し續けて來たといふことになります、ワシントン會議、ロンドン會議、國際聯盟の動きはその間の消息を何ものよりも雄辯に物語るものでありまして今度の大東亞戰爭の意義は太平洋をめぐる歴史的因果關係をもつものであり、かつまたそれだけに太平洋、アジヤといふ問題は皇國日本にとつて不可分な生命線であるといふことが言へると思ふのであります、よつてこの戰爭に於て太平洋、印度洋といふものは東亞民族とアングロサクソン民族の喰ふか喰はれるかの一大決戰場であるといはれるのも實はこれがためと私は思ふのであります

今日に至りましては米英の努力の大半は既に東亞の領域から逆に驅逐し去つたとはいへ、今後更に進んでこれを撃滅し速かに秩序を築き上げた新秩序を打破一掃すると共に、未來永劫に亘つて一歩たりとも米英の侵入を許さぬ確固不退轉の一定の領域を設定する必要があるのではありますまいか

本社 次は兵頭さん、一つ論的にお話願ひます

兵頭 半島の使命といへば一般的の日本の使命といふことでなく、特に半島の使命、要するに半島の特殊使命といふ意味だと私へてゐるが、半島の特殊使命につき二、三思ひついたことをお話致したいと思ひます

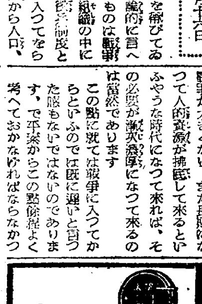
そこで半島の特殊使命といつたことを二、三拾つてみますと第一番には人的資源に關する半島の特殊使命、第三番は半島の位置に對する特殊な使命で、この三つの事項について少しお話してみたいと思ひます

半島の人的資源

朝鮮の人的資源に關する使命といふとの最も大きな特殊な性格は徴兵制度がないといふことであらうと思ひます、朝鮮の人口は日本の人口の約四分の一、内地の人口の約三分の一位で、全體から見れば大きな人口になります、また徴兵制度がないといふことは直接には人的資源に關係をもつてをるし、間接的には總ての産業方面にも非常に大きく、徴兵制度實施後は別でありますが、今少しこれをあるのであります、今少しこれを必要に應じて目先の措置が講ぜられてゐるといふやうに考へられてゐるが、大體から見れば組織化されてゐない、ただ行もされて來てゐるが、大體から勞務の關係も活用が考へられて實りますが、徴兵制度實施後において兵隊にとられる人の數の關係でいろくな問題が起きんとも限らぬ、少くとも現在においてはこの人的資源を組織的に一つの機構に入れて戰爭の役に立たせるといふことが先づ第一に必要なことゝ思ひます、戰爭が小さい場合においては、支那事變といふやうな程度に止つてゐる範圍においては大して目につかないかも知れないが、戰爭が大きくなり、また長期になつて人的資源が徹底して來るといふやうな時代になつて來れば、その必要が漸次急務になつて來るのは當然であります

この點に就ては戰爭に入つてから、といふのでは既に遲いと言ふ感もないではないのでありますで平素からこの點を徐よく考へておかなければならなかつたのではないかといふ氣がするのであります、大戰爭になつた場合、人的資源、殊に勞務關係が大摑底を來すこととはこれは既定の事實であります、ここに日本の人口の四分の一といふものが、組織的に合理化されてゐなかつたといふことは國の總力戰態勢上から見て非常に下手なことではなかつたかと思ひます、それでこれからの問題は大家さんの分野にも入ると思ひますが、出來る限りの方法を講じてこの人的資源を組織的に強力に活用させるといふことが一つの半島の使命ではなからうかと思ひます

出席者(順序不同)
松本一郎海軍大佐(京城海軍武官府) 多田督知陸軍中佐(朝鮮軍參謀) 兵頭雋氏(本府企畫室長) 尾高朝雄氏(城大教授) 横瀬守雄氏(朝鮮東亞貿易社長) 大家虎之助氏(總聯錬成部長)
【本社側】高木橘轍局長、錬成編輯局總務、高田政務部長、横山社會部長、村岡政治部次長(時)十一月十六日

映寫機見切品

特免付映寫機 出物在庫豐富 (カタログ郵券要ス)
太陽社映畫部 大阪市西成區今池町六

海の綜合雜誌 海の時局雜誌
大洋
大東亞戰一周年記念號
大東亞戰一周年を迎へて……嶋田海軍大臣
開戰一年の戰局……唐木中佐
米の對日新攻勢……富永謙吾
米國の資源と生産擴充……村上正好
米の國民性を解剖する……高松棟一郎
海軍感狀物語……田口利介
海軍省記者室……吉川修
月のマラッカ海峽……小坂英一
大東亞雜感(座談會)
敢鬪する浦賀船渠……多田裕計
神戸高等海員養成所……白川禮
水産基地戸畑港……岩下俊作
☆ハワイ明細地圖
海軍少年飛行兵を語る座談會
十二月號 定價四十錢 送料二錢
文藝春秋社

少女の友 12月號
☆大東亞戰爭一周年ニ際シテ……内閣總理大臣 東條英機
☆光り滿つる日(大東亞戰爭一周年記念)……棟田博
☆戰ひの蔭に働く人々……黒百合子
十二月八日以後—日本はかく變つた—女學生はどう變つたか(グラビヤ)
(座談會)深尾須磨子 松田甚次郎 山高しげり
☆上海(支那風土記)……實藤惠秀
☆宮城野の春(長篇傳記物語)……神崎清
隨筆 ☆親切部隊の一人……波多野勤子
☆一本の糸……壺井榮
☆二つの態度(讀書に就て)……中野好夫
☆アリューシャン守備隊の記録……海軍報道班員 福湯豐
小説 將軍の令孃……槇外男
けなげな娘達……芹澤光治良
青空より青く……サトウハチロー
命のかぎり……大池唯雄
甚七昔ばなし……坪田讓治
定價五十錢 送料二錢
實業之日本社 東京銀座 振替東京三二六

文藝 十二月號・定價七十錢
大東亞文學者大會全議事録
十二月八日特輯 詩＝丸山薫・菊岡久利・伊東靜雄 歌＝神山裕一 句＝水原秋櫻子
ドイツ日記……芳賀檀
隨筆 白秋の詩……木俣修
市井問答……富永次郎
創作 新人特輯 流水……石塚友二
青草……水原吉郎
博多まで……伊藤佐喜雄
風宴……野村尚吾
改造社 東京市芝區新橋七丁目 振替東京八四〇二番

青少年向・增刷出來★ 偕成社 東京日本橋 振替東京三二三一五
さかだち學校 田畑修一郎著 價一・六〇 〒一五
不思議な學校の新聞廣告を見た新吉が、白熊先生や大空の少年達の仲間となり空中鞦韆や滑空機の冒險をする希望にみちた愉快な物語。
乙女抄 室生犀星著 價一・七〇 〒一五
乙女ごころにあやなすはのかな喜びと悲しみの明暗を描き、貧しき一少女の美しい心情と感受性を物語つた香り高く詩情ゆたかな傑作小說。
航空日本 翼の勝利 中正夫著 價一・五〇 〒一五
世界の空を壓して飛躍する征空日本の技術、獨自の發明、猛鬪練の苦心、壯烈無比の航空魂、渡洋爆擊の實況等を多數の興味ある寫眞入りで說く。
星座の話 山本一清著 價一・八〇 〒一五
天空の神秘をさぐり、星々の傳說神話を興味深く物語りながら、星座の見方と天體觀測への手引を多數の圖版入りで興味深く平易に解說す。
大南洋の話 川本邦雄著 價一・五〇 〒一五
大南洋を一周しながら、珍らしい風習や動植物の話等、これからの私達に必要な知識と南方圏の正しい見方を多數の興味ある寫眞入りで平易に說いた。

社説 防火は銃後の責任

一

銃後における務めは諸多あるが、特に臨戰期に際ばんとする時、燃料の節約その他いろいろの方策が講ぜられねばならぬことは當然ながら、一方火災の絶滅は、その最も大なる責任でなければならぬ。然るに朝鮮內における最近の狀況を見るのに、この時局下の通念を裏切つて、近年次第に火災數が遞增しつゝある傾向は、まことに寒心に堪へないところであり、これを以てこれを見れば、半島における銃後生活に若干の弛緩を來したのではないかといふ杞憂さへ抱かされるのである。

二

もとより火災といふものは、文化經濟生活と密接の關係に置かれ、その複雜化に伴ひ多少の累增を見るは從來の例が示してゐるとはいへ、大戰爭遂行途上にあるわが國として、貴重なる資材を灰燼に歸せしめ、以て物的不足を倍加せしむるが如きは銃後に於ける最大の恥辱であると共に、また國家に對する最大の反逆であるともいひ得るのである。卽ちこれを十月卅一日現在に見る本年度の損害額に徴するも、昭和十四年度に比して五百八十萬円、昨十六年度に比して八百萬円以上を突破し、それが主として工場方面その他の大火災續出による損害であることを考へれば、慄然たるものを感ぜざるを得ない。

三

いふまでもなく、それ等火災原因の大半を占むるものが、過失に基く出火であることに鑑みれば、個人の不注意が國家に及ぼす影響は甚だならず、況して今大戰爭遂行途上、貴く貴重を國家に與へつゝある現實は、決して看過すべからざる罪狀といふべく、あらゆる資源について、その回收乃至は利用更生が論ぜられつゝある當今、一般民衆の火災に對する無關心と無責任は、當然に責めらるべき行爲でなければならぬ。しかも前述せる鮮內火災損害額のみを以てして、優に飛行機あるひはその他の兵器を建造し得ることを考へれば單なる不注意としてのみ許さるべきことでなく、實に戰力の意味なき消耗にも譬へられる國賊的行爲といはねばならぬ。

四

平時においてさへ、火災の物心兩方面に及ぼす損害は誅求さるべきであるが、特に今次大東亞戰爭勃發以來、帝國は緒戰の勝利を獲得したとはいひながら最近の米國の反撃などに徴し、戰局が愈よ深刻なる段階に突入しつゝある情勢に鑑みても、積極的なる生產力擴充のことは勿論、消極的には理由なき資材消耗の防止に心せねばならぬ時、十二月一日より全鮮に亘つて行はれる防火宣傳實施のことを、決して單なる行事と心得ず、官民互に緊張して、重大時局下に處するせめてもの御奉公の道なることを念慮し、火災により國家の蒙るべき損害を絶無ならしむる覺悟を痛感せずにはをられない。

生擴再檢討は喫緊 米の增配愼重考慮
岸商相、石黒次官語る

【大阪電話】岸商工大臣は、廿日大阪國民會館に開催の大阪府翼贊大會に出席のため石黒農林次官とゝもに廿九日午前八時五十分大阪驛着列車で來阪したが、現下の諸問題に關して岸商相ならびに石黒農林次官は次のごとく語つた

岸商相談

生產增强問題 日本の戰時經濟態勢は支那事變以來日を逐うて强化の一路を辿つてきたが、大東亞戰爭勃發後もその性格を急に變革してゐない憾みがありこの點から生產も增强にしても再檢討が痛感される、毎日が決戰たる現下においては設備の擴充よりも現實の生產の增强をはかるべきで價格の引上げによつて生產能率の向上を招致することは非常な誤へ運びである能率增强のためには生產組織、機構、勞務者など各擔當分野における個々のものを最高度に活用するやう檢討のうへ再配置することは喫緊事である、この場合抽象的議論は無用である現下最必要物資たる鐵の增產については適地主義とか內地溶鑛爐の大陸移駐乃至は小型溶鑛爐の內地增設とか種々意見が出てゐるが結局最捷徑たるスクラップによるほかない、スクラップの强制供出はますます强化すべきである、また常用勞務者が高賃銀を得るため日雇勞務者として橫に流れる場合は日雇勞務者の賃銀引下げを斷行するつもりである

物價問題 戰時物價政策の根本理念は國民の物價に對する安定感を維持する以外には何ものもないとおもふ

その他 轉廢業者の租稅減免期限は本年末であるが、これが延長は目下考慮してゐる、經濟會議所法の制定は商工會議所法の改正の形式をとることにしたいが、その名稱は未定である交易營團の資本構成については民間資本もその資本金の半額程度までは參加することゝなり民間貿易業者も出來得る限り活用し一、二の强大財閥の獨斷に委せることは絶對にない

石黒次官談

生鮮食糧 の自給圈(或は供給圈)の設置が問題になつてゐるが、この自給圈(供給圈)といふ言葉は適當ではないとおもふ、これは大都市では生鮮食糧品をその近在のみで賄ふことはできないから或る程度供給を確保するといふ意味において『供給確保のため特に適切なる措置を講ずべき區域』といふ意味合のものである、生鮮食糧品は輸送面においては鐵道省との連絡はうまく行つてゐるが、生產地より鐵道積込みまでの小運送に問題が殘つてゐるのでこの善處方を檢討中である

重要事業場 の勞務者に對する米の增配は生產力增强上重要問題なので目下愼重考慮してゐるが、生鮮食糧品などには未だ手が廻らないといふ工員家庭用の食糧品を工場勞務者の缺勤防止といふ意味で工場單位の團體配給を行つてゐる實例もきいてゐるが、これはその工場の性質、地方の事情を考慮する必要があるのでそれぞれの地方廳に一任したい

季節による 價格の高低變動はさらに研究して是正するものである又、業務用の配給はさらに制限を强化してもいゝのではないかとおもふ、とにかく配給の円滑化については出來る限りの措置を講じたが結局增產以外はない

朝鮮石油總會 配當九分据置

朝鮮石油では三十日午前十時から同社會議室において第十五回定時株主總會を開催、當期諸決算案ならびに利益金處分案(配當年九分据置)を附議可決した、利益金處分(單位千円)當期純益金一、九〇〇▲前期繰越金二八〇▲合計二、一八〇

朝鮮水力總會 八分据置可決

朝鮮水力では卅日午前十一時から同社に定時株主總會を開催、當期利益金處分案(配當年八分据置)ならびに取締役任期滿了につき改選の件(三氏とも再選重任)を附議可決した

(この處分)法定積立金一〇〇▲設備擴張留保金五五〇▲株主配當金一、〇〇二▲役員賞與金八八▲退職手當基金一〇〇▲從業員賞與金三〇▲後期繰越金三〇

港灣の荷役力 五割增强へ
四ヶ月間全鮮に實施

戰時輸送力增强は喫緊の問題として陸運、海運ともにあげて能率增進をはかり去る十日の閣議において戰時海陸荷役力の緊急增强に對する件を付議決定、半島においてもこれに呼應し着々準備を進めつゝあつたが、いよいよ食糧および作業用必需物資の增配、賃金および給與の特別措置、勞務管理の徹底を期し一日から明年三月末日に至る四ヶ月を港灣荷役增强期間とし鮮內主要港灣の平常能力五割引上げを目ざして全力を傾倒し設立準備進捗中の港運會社を急速に發了、關係官民をもつて强力なる運營組織を結成することゝなつた、右につき卅日石田遞信局長は左の談を發表した

港灣荷役力の劃期的增强を實施するためには、官民の挺身努力に依る作業能率の向上と、勞務要員の確保の二に歸着する、これがためには食糧及び作業用必需物資の增配、賃金および給與の特別措置、勞務管理の徹底等の措置を講ずる必要があることは申す迄もないが最も肝要なることは事業主および從業員が今日における港灣荷役力增强の緊要性を强く認識し協力一致萬難を排して增强目標の達成に邁進せらるゝことにある、港灣運送力の强化を圖るためには必要に應じ揚場の集約整理、揚荷置場の擴張、特に朝鮮においては仁川群山、鎭南浦港における浚渫の强化或は荷役機械の緊急整備、上屋倉庫の施設又はその既存設備の最有效的利用促進を圖ることが最も必要である、これらの現地問題の解決を圖るため右主要港には關係官民よりなる連絡實施組織を設けて本件實施に關し關係官民間の密接なる連絡措置を執ることと致し度いと思ふ

東拓鑛業總會

東拓鑛業では三十日東拓支社內本社において定時總會を開き當期利益金處分案(配當年五分据置)を附議可決、監査役上內彥策氏辭任に伴ふ後任には山澤新東拓理事が選任された、利益金處分(單位千円)當期純益金二一九▲前期繰越金六四▲合計二八四(この處分)法定積立金一一▲株主配當金(年五分)一七五▲役員賞與金八▲退職給與基金一七▲稅金引當金五一▲後期繰越金二〇

半島經濟の膨脹
鮮內會社前年比增

京城商議調查=十月中の鮮內會社異動狀況は、新設十七社、增資十八社、拂込十三社、解散四社にして同月末現在の會社數は六千四百八社、これが公稱資本廿八億八千二百九十二萬一千円、拂込資本廿一億九百十一萬一千円に達した、これを前月末に比すれば社數十三社、公稱資本九百廿八萬六千円、拂込資本千四百四十七萬七千円のそれぞれ增加を示し、大東亞戰爭下半島經濟界の堅實な躍進振りを如實に反映してゐる

民間會社首腦部
專任制を愈よ實施か

【東京電話】經濟聯盟ではかねてより生產力擴充計畫の具體案につき種々研究を進めてゐるが、このほど民間會社全般にわたつて首腦部の專任制を實施すべきであるとの意向濃厚となつて來た、すなはち民間會社首腦部(社長および重役)の專任制問題については、すでに統制會々長の專任制實施以來論議されて來たものであつて現在統制令、國策會社ならびに小數の民間會社を除いた各會社では依然として首腦部の各社兼任で甚だしきに至つては不在重役などが高給を食んでゐる有樣である、かくては國家非常時に際し國家の要求する生產擴充に卽應するには首腦部の兼任制に再檢討を加へる必要ありといふにある

しかして同問題は將來生產力擴充の徹底化にともなひ當然表面化するものとしてその成行は注目されるものがある

朝鮮運送總會

朝運では卅日午前十一時から古市町本社において第廿三回定時株主總會を開催、當期諸決算案ならびに利益金處分案(配當年七分据置)資本金增加(現在資本金一千七百六十二萬円に七百卅七萬九千九百円を增加し資本總額を二千五百萬円とす)株式會社大邱運送店の營業全部讓受、定款變更(イ等)につき附議、いづれも原案通り可決、權利義務役は再選重任となつた、なほ資本增加の方法については左の通り決定した

(イ)增加資本金七百卅七萬九千九百円はこれを一株の金額五十円の株式十四萬七千五百九十八株に分つ(ロ)新株式第一回の拂込金額は一株につき廿円とす(ハ)新株式十四萬七千五百九十八株は昭和十七年十二月十五日現在株主名簿の株主に對しその所有株一株につき新株〇、四一株の割合をもつて割當て(計算上生ずる一株未滿の端數はこれを切捨つ)殘餘の三千百十四株は會社功勞者に對して割當てその割當つべき功勞者および割當株數についてはこれを取締役會に一任することとし、それぞれその割當株數以內において任意引受をなさしめ右により引受ありたる株式以外の新株式の募集については取締役會に一任す

(二)申込證據金はこれを徴收せず

利益金處分(單位千円)當期利益金一、四二一▲前期繰越金一三六▲合計一、五四八(內)營業補償準備金六〇〇▲別途積立金四二八(この處分)法定積立金四二▲社員退職手當基金一三〇▲役員賞與金三〇▲株式配當金(年七分)六〇一▲後期繰越金一四四

片倉生命合併 日產生命保險株式會社

片倉生命合併
日產生命保險株式會社
本社 東京市麹町區內幸町二ノ二 電話銀座(57)五一一七—8
分室 東京市京橋區京橋三ノ二 電話京橋(56)五一一六—8
代理店並ニ御契約御當用係御用務ハ分室ニテ御取扱申上候

三陟鐵道總會

三陟鐵道では卅日太平通りの同社で定時總會を開き利益金處分(配當年五分据置)、を附議、取締役內藤政邦、同佐々木幸三、同藤井雄之助三氏辭任につきこれが補缺の詮衡に後任には柳原鶴六(同社總務課長)武田泰(顧問事務所長)德滿代藏(三陟炭坑副長)三氏が選任され、監査役取締役に就任した、利益金處分(單位千円)當期利益金一九〇▲前期繰越金二三▲合計二一四(この處分)法定準備金九▲役員賞與金七▲株主配當金(年五分)一五六▲後期繰越金二六

三陟開發五分据置

三陟開發では卅日太平通同社で定時總會を開き利益金處分案(配當年五分据置)その他を可決した、利益金處分(單位千円)當期純益金五四五▲前期繰越金一〇二▲合計六四八(この處分)▲法定積立金二八▲役員賞與金一五▲退職給與引當金三〇▲配當金(年五分)四六八▲後期繰越金一〇六

商銀異動

商銀ではこのほど左の如く主要行員の人事異動を行つた(括弧內は舊)

▲人事課長代理秘書役兼命秘書室勤務(秘書役兼人事課長代理)佐伯安政▲命人事課長代理(行員)鶴田一好

夕刊後の市況(卅日後場)

大株短期

銘柄	大引	高値	安値
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱重工	—	[illegible]	[illegible]
神戶鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大引 [illegible]

東株短期

銘柄	大引	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	—	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大引 [illegible]

漁組中央會が
水產試驗室を新設

漁業組合中央會では、漁業用資材の利用厚生等につき積極的綜合研究をなすため、本年度初めての試みとして總工費約六萬五千円を投じ竹添町一ノ六二番地に建設、木造平屋の化學、資材實驗室を新設、半島の水產振興に積極的に寄與することになつた

開戰一年 半島經濟の前進【上】
基礎體制茲に確立
戰力寄與へ大きな步み

一

昭和十七年十二月八日、この日、この朝、世界の歷史に炬火は燃えた、全人類の據つて立つべき新しい機構と體制を築かんとして大東亞諸民族が指導者日本の下に起ち上つた朝である、大東亞十億の民が新しい歷史と、新しい規範を、古き隣邦から奪ひ返すべく、米英に訣別挑戰の辭を叩きつけた、この朝からわれわれのわれわれだけの苦しいが、生きいきした新生の朝がやつてきたのだ、そしてこの日まで忍びに忍び、また耐へに耐へた悲壯なる米英の絆を絶たんとする壯絶無比な大東亞解放の聖戰が開始せられたのである

かくして英米の物質文明に向つて戰力において決戰し、內においてその汚辱された書頭の鎖から救ふ一面戰爭、一面建設の道義大東亞建設の戰ひは開始せられたのである、この戰ひが歷史的であればある程、大東亞の新生を約束する價値評價が偉大であり、またまた既成の機構と體制から新しい機構と自主體制を築かんとすることは質的にも量的にも大東亞の變革が深く大なるを意味し、それを實踐するに要する負荷の大、力量の巨なるを致ふものである

かゝる大東亞新生過程の指導中核としてのわが日本、その重要なる一環としての朝鮮がそれぞれにおいて擔ひ、遂行を要請された使命と轉換の課題は戰時的な抽象的想を遙かに超えるものである、大東亞戰はその當初から長期戰であると規定され、建設戰爭の名をもつて呼ばれた、それを戰める限り畫面の戰時體制は戰力の長期持久體制であり生產力增强の體制でなければならない、こゝに戰時經濟の大東亞戰下における基本命題があつた、好むと好まざるとにかかはらず、かくの如き大戰爭を遂行して行く過程には經濟組成の變革が當然に行はれるのであるが、今日はさらに積極的な意識的な變態においてそれが遂行せられねばならない、よし戰時經濟外に立つことが許されたとしても、相當の影響と改變を受けざるを得ない事態を想ふとき、それは過大でないばかりか、むしろ現下の推移は認識の過小さを感じる位のものである

二

かくして朝鮮經濟は戰時體制の基本として寡戰的統制と指導下に立ち、運命的强力さと綜合的率下に統一をもつた高度國防體制の中に、一つの方向を辿ることゝなつた、開戰の當初、大きい意味でいへば今なほわれわれは戰爭の出發點から幾步も步んでゐないのであるから、いまだ當初と呼ばれる時期にあるであらうが、戰爭の規模と歷史性を漠然と意識したその頃には、戰爭態勢が迫るのを覺えた程度でしかく認識が切實でなかつたのであつた

すでにそれまで臨戰體制、應戰體制と云ふ言葉でもつて要請されて來つた事態の延長、若くは繼續の具體的事實としてしか受取つてゐなかつた樣に思はれる、ここに大東亞戰下一年の半島經濟の足跡を回顧してみると當時にそれが濃厚に感ぜられる、他面相は餘裕を示したともみられぬでもない

戰時體制下半島經濟の具體的實存は直接的に戰力寄與といふことにつきるのであるが、それは永久的に寄與する經濟體制の確立が大東亞戰の性格から最も前提的であり可及的速かに要求され來つたものと解してよからう、新しき歷史を創造するといふ大理念をもつて、戰ふ半島經濟を主體的に自己改造するならば、それが要求されてゐる大使命に對しては未だ外地事情の認識とか、特殊事情などといふことに拘泥して、その意識は不十分かつ不徹底であらう、特に經濟機構と體制が基本的であるとされつゝも實は最もおくれをみせてゐるのである、いづれにせよ、これらの最大な原因は經濟指導意識における事態の緊迫性に對する大きな認識不足があつたことである

三

ここに官民の實踐力に迫力を缺きややもすれば稀薄さを感ぜしめ來つたものがあるのである、しかしこれらは飽まで內面的な自己反省によるものであつて嚴くそして相對的に眺めてみれば半島經濟の戰時體制へ切替へられた速さはしかく遲くもなければ戰力寄與の價値範も小さいものではない、すなはち生產統制、配給統制および交通動員計畫はすでに達成した範圍をさらに强化擴大、徹底したものとなつて具現されてゐる、また貿易を通じての物的貢獻が行はれ、勞力の供出も大きいものがある、更に貯蓄、公債買入を通じた戰時金融財政方面における寄與もまた常に責任量の超過遂行となつて現はれてゐる

かくて半島の總力戰體制は生活必需物資の消費規正を受けつゝもいささかのゆるぎをみせず、是ら戰時體制の强化を實行し來つたのである、それはそれ自體において戰力寄與を意味し、外地性跛行段階をひたすら直視した統理の成功を物語るものである、しかし既成機構の再編成はもちろん容易なものでなく、半島のそれはまた困難な途において組織形態を繕ひつゝあるのである、かくて寧ろ特殊な事態と畸形な基礎條件を賦與へつゝあるならば、半島が果しつゝある戰爭遂行への寄與は嚴しくべき高邁なものといふことが出來る

四

顧みれば開戰當初まづ總督的な國策への寄與を第一義とした戰時體制の編成を刷しつゝ、緒戰の戰果に伴ふ大東亞地域の優勢が現出した時に於て、それは積極的南方建設と結んで現地攝取の如き役割をとつたのであると、しかし後半期に入つて各部門を通じた生產力昂揚の眼目が環境の正確な判斷認識から提唱され、切實な戰時體制への仕上工作期に移つた、すなはち小磯總督が着任來とり來つた經濟諸施策である

かくて半島に負荷された戰爭必勝の課題と理念が明確となつて再び半島經濟の編成替が開始されたのであるが未だ前提的であり、準備的の經濟諸施策はここに初めて統一ある形態をみせるに至つたのである、かく半島の物的資材的經濟並びに產業が大東亞戰下一年間に步んだ途には指導樣相の中にもそれを發見することが出來るが、又現實的に經濟機構の再編過程も混沌たる浮沈を經返しつゝ揚進されて行つたのであるしかし着實に正確に一步々々と所定の目標に邁進へられて行く半島經濟の戰時體制は嚴然たる機もあり力强いものである、今やいかなる飛躍も自己反省にも大なる飛躍までに成長し、この開戰的大戰爭遂行を意識した半島總力が、今後繼さんとする力量は絶大である。との期待を寄せるに十分なものであり、目標的統制的なものであり、しかも未だ體制の上に改る殘骸があり、理念、經濟の實體がある、今後これをいかに織成し練磨するかによつて醸し出された半島經濟力の戰力寄與の度合と段階、が決定されるのである

隨想錄

今度の戰爭は內亂に非ずして外戰なり(故に內亂とは)根本より性質を異にし日本國中一人も殘らず一心同體の味方にして目指す敵は支那國なり▲我國中の兄弟姉妹四千萬の者は同心協力してあらん限りの忠義を盡し外に在る軍人は勇氣を奮つて戰ひ內に留守する我々は先づ身分相應の義捐金するなど差向きの務なるべけれども▲事切迫に至れば財產を擧げて之を獻つは勿論老少の別なく切死して人の種の盡るまでの覺悟を以て遂に敵國を降伏せしめざるべからず▲(中略)宣戰の詔勅を拜するものは軍人のみに非ず、既に宣戰あれば其の身の軍籍に在ると在らざるとに論なく共に陣頭に立つて戰ふものと心得一毫の隙と雖も有るべからず、味方の利益のために力を盡すこそ本意なれ▲(中略)一人の力は微なりと雖も心を一にして方針を共にすれば大になすに足るべし、一髮千鈞を繋げばこそ懸けれども我國民千萬の心を繋いでわれ必勝を期するものなり▲右は福澤諭吉先生が日清戰爭の宣戰の詔勅を拜して明治廿七年八月二十八日の時事新報紙上に日本臣民の覺悟と題して書いたものゝ一節である、その我々の覺悟と戰爭とは今日のわれわれにも要請せられるものである

"目先警戒を要するも大局は依然樂觀"
基調の堅固な材料含みの時局重要株には押目たる好機を捉へて御自分買ひ向きである
秋田證券 京城府明治町二 電話本局(2)五一五五

文化

生命の風物詩
佐藤清氏の詩集『碧靈集』
杉本長夫

心待ちにしてゐた佐藤清先生の詩集『碧靈集』が出た。先達私はこの詩集が出るはこびにあることをきゝ、早速に嘗て先生を中心に詩運動を起した頃の思ひ出話を書いたばかりである。その頃の先生はたゞ一途な情熱を傾けて、朝鮮の新しい詩の運動に力を致されてゐた。そして今この集を繙いてみると、先生は來鮮當初より朝鮮を愛し、特にその風物自然にかぎりなき詩情を注がれてゐられたことを知るのである。

或る人々は朝鮮の環境は無味にして殺風景であるといふ。然し先生の詩心を深く動かしてやまなかつたものは、朝鮮のきびしい寒冷の美であり、蒼空であり、そこからさんさんとして人を射る熱烈な日光であつたのである。そしてこの詩集は、以上の如き自然の要素的なもの、外に朝鮮から生れたすべての美しきものを詩材として取扱つてゐるのである。

人も知る如く、先生の詩の閲歷は長い。そしてこの『碧靈集』は第六番目の詩集であり、朝鮮で出された最初の集錄である。しかもそれが先生の愛弟子である國民文學の崔載瑞氏の手によつたものであるから、師弟關係の織込まれたまことに意義深い書である。すつきりとした朝鮮の空を想像せしめるやうな表紙に、まづ我々は目をうばはれる。中に盛られた二十篇の詩品は數こそ少いが、どれをとつてみても凛乎とした風格と、若若しい想像の飛翔したいみじき逸品である。先生の詩の若さは、一見盛裝の素朴さによる如く感ぜられるが、本質的には先生の詩がその生活と不斷不離である點に起因する。何事にもわづらはせらるゝことなく、その魂の喜びを率直に歌ひあげる詩人、そして朝鮮の風物を心から愛し、そこに詩的生活のよりどころを見出すが故に、永遠の若さを獲得した詩人が佐藤清氏である。先生の詩は呼吸の如く自然であり、その人間的な感激を歌ずるが故に韻律的である。現代の我々の用語である國語を驅使して、これ程のいみじき詩味を創造した詩人があるであらうか。斬新な直喩や暗喩。『翠嶽』は先生の持味のよく出た作品であり、言葉そのものが生命になりきつてゐる。『朝鮮の秋』『窓』『光化門廣場』『六月』の如きは三嘆措くあたはざる傑作である。

『碧靈集』の出現は、私どもに身近なものにとつても新しい驚きであり喜びである、そしてこれこそ朝鮮詩壇の最も大いなる誇りとして殘るべき詩集たることを確信するものである。

不連續線 東京の女

不眞面目な意味からでなく、東京の若い女性に描く幻想は、私を一應は銀座へ驅り立てたが、何といふ佗しい幻滅であつたであらうか。美しい女がゐない。清楚な姿を見ない。たゞ、和服乃至は洋裝の女が步いてゐるに過ぎぬ。然し、それは化粧が必要限度にとゞめられ、服裝にも控へ目な柄が選ばれて、目を惹くけばけばしさが撤されてゐるからであると納得出來た。そして、京城の女の化粧や服飾も、時を辨へねばならぬことを知つた。

"慈悲心鳥" 特記すべき文化映畫

☆……理研科學映畫、富士山麓の鳥第一輯『慈悲心鳥』は『或る日の干潟』の下村兼史氏作品、慈悲心鳥等ホトトギス類の鳥類が自分の卵を他鳥の巣に託し、他鳥の慈悲によつて己の雛を孵化させ養育して貰ふといふ獨特的な慈悲心鳥の生活を撮つたもので、映畫は類例のない克明さと愛情を以て描かれてゐる

☆……潮汐放しにした雛が巣立ちゆくところや若い子の行方を呼び歸ふ慈悲心鳥の切々たる親心にも、寄生して行かねばならぬ悲しくも皮肉な鳥の習性はさまざまな人間界の世相と通ずるものがあるやうで興味深い

☆……動物の本能的な力の神秘と尊い生存競爭の一面が描かれてゐる、この映畫はこのやうにたゞ鳥の生態を描いたに過ぎぬがその底に流れる自然の哲理に觸れ、文化映畫の役割外に脱してゐる、とにかく容易に近づくことの出來ぬ被寫體を選んで、かくも究明の手をゆるめなかつた撮影上の努力には敬服する

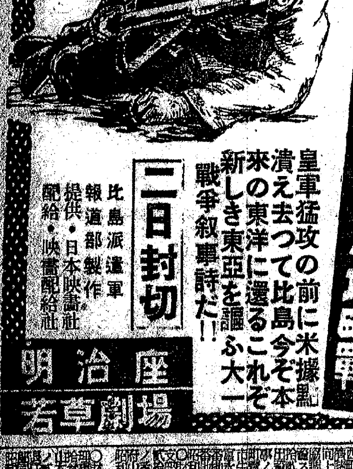
文化だより

◇森永健次郎氏(大映第一撮影所監督)海軍省報道部後援の映畫『我等今ぞ征く』の姉妹作として朝映が製作する『昭和十九年』を應援演出するためこのほど來城東亞ホテルに投宿中、近くスタッフ決定次第撮影を開始する

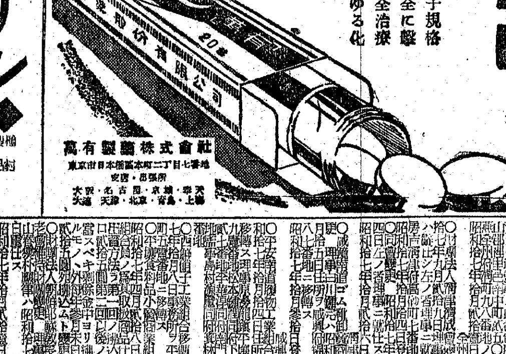
◇藏田準氏 前進座文藝部に入り東京市外吉祥寺二五四六前進座演劇映畫研究所氣付

◇京城演劇教育研究會 十二月一日(火)午後七時から日出國民學校で開催、日出校龜井竹內一郎氏の『國語教材の選擇と指導留意點』の研究發表がある

O.C.I
活性炭素
脱色 脱臭 精製用
品質優良
大阪化學工業株式會社

映

東洋の凱歌
バタアン・コレヒドール攻略戰
皇軍猛攻の前に米濠潰え去つて比島今ぞ本來の東洋に還る これぞ新しき東亞を謳ふ大東亞戰爭叙事詩だ!!
二日封切
比島派遣軍報道部製作
提供・日本映畫社
配給・映畫配給社
明治座
若草劇場

◆歯痛にネオセドノン◆

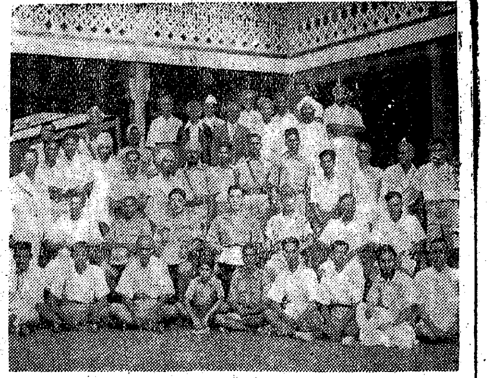
淋疾に劃期的新劑の出現
優龍 ユーロン 「萬有」
ユーロンは化學療法劑中最高の分子規格を有し內服のみにより淋菌を完全に撲滅するが故に決定的治淋劑にして全治療界より絶讃を享くるのみならず凡ゆる化膿性疾患に應用して卓効を奏す
適應症 急・慢性淋疾、丹毒、敗血症、中耳炎、扁桃腺炎、乳腺炎、蓄膿症、化膿性疾患
包裝 錠劑 二十錠入 百錠入 粉末 十瓦入 廿五瓦入
Banyu

萬有製藥株式會社 東京市日本橋區本町二丁目七番地
大阪・名古屋・京城・奉天・大連・天津・北京・青島・上海

新潮社出版書 東京牛込矢來 振替東京八〇八 新潮社
沖の稻妻 內田百閒著 隨筆集 價・壹圓九拾錢
旅への憧がれ 田部重治著 隨筆集 價・壹圓四拾錢
僕等の工作 山本金三郎著 工作指導書 價・壹圓五拾錢
海洋の話 吉村信吉著 新日本少年少女文庫 價・壹圓五拾錢
新書太閤記第七巻 吉川英治著 長篇小說 價・壹圓參拾錢
諷詠十二月 三好達治著 文協推薦 價・壹圓
春聯 北村謙次郎著 長篇小說 價・壹圓六拾錢
光と影 阿部知二著 長篇小說 價・壹圓八拾錢
川歌 林芙美子著 長篇小說 價・貳圓
運命の人 島木健作著 長篇小說 價・貳圓拾錢
生きる力 佐藤義亮著 新潮社長 新生活指導書 價・五拾錢

商業登記公告

[illegible]

眞劍な勉强振り　印度人も一生懸命
興南出身　靑柳氏の便り
南の日本語熱



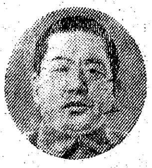
【興南電話】大東亞共榮圏の一翼を擔つて安らかに新生する南方の各地住民の國語全解運動は物凄い。これは皇軍の温き手によつて新しく誕生する□南政府要人（印度人）達が第一回日本語講習會を終へて大らかに微笑む寫眞で興南道興南邑出身の陸軍曹長靑柳昇氏からの便りで氏は宣撫班員として活躍してゐるが我等の國語常用化運動にも示唆するところが大きいのではないか（以下原文のまゝ）

御一同様にはその後御壯健のことと察し、私は安心して今はや、平穩になつた民衆指導機關に盡力しつゝあります。かう書けば萬事は終つたやうに解釋されるかも知りませんがさうではありません、本當の戰はこれからにあるものと信ずる、（中略）然し何んといつても色が黒くなりましたよ、その點印度人と並んで少しは負けるが、大差はない、お前達が祈つてくれるので戰には何も出來ません、本當に勇んで軍務に從事してゐます

この寫眞は日本語講習會第一回修了式記念撮影である、よい記念でせう、前から二列の向つて左側から勝敵、ゼエシヤー君、次も私で其他は全部が政府要人達である、この中に度々に卷紙を握つたのが優等賞者であるのだ

今やこの人達の手に依つて印度は米英の桎梏と隷屬から逃れるのである、私も大東亞戰爭のお陰で印度人に日本語を教育した事は無上の光榮である、日印親善と東亞共榮圏確立の大建前に新しく世紀への進軍をなす印度——これを指導する私共日本人の責任の重大を感ずる時、私は一時も凝つとして居られなかつた、それに彼等の眞劍なる勉强振りには驚いたよ、寢食を忘れての日本語の勉强だ、之によつて日本語熱が日增しに高くなつてゐるのである（以下略）

健兵へ、半島若人錬成の首途
一段と奮起せよ
けふ！合同入所式　學務局長の餞け



大野學務局長

光輝燦たる大東亞戰爭第一周年の十二月を迎へるとともに雄々しき聲をあげるこの世紀の首途は二重、三重の意義をはらんでその意義一入ふかいものがある、この日半島青年の八十二箇所をはじめ全鮮七百廿一箇所の錬成所は各府郡島面を單位に合同開所式を擧行するがこれが近畿の開所に當り大野學務局長は左の如く晴れの錬成に臨むのことばを述べ、半島青年の心構へと覺悟を促した

いよいよ今日から全鮮一齊に開始の錬成所は臨機應急の過渡的

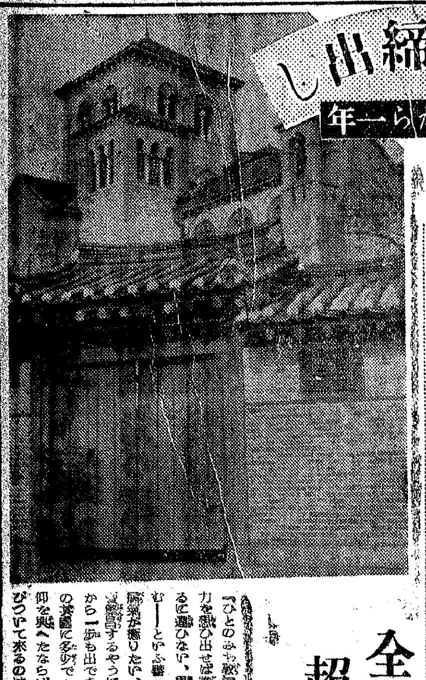
待ちに待つた憧れの朝鮮青年特別錬成はいよいよけふ十二月一日、全鮮一齊に歴史的な開所式を擧行、半島青年が晴れて徴兵に邁進する基礎的錬成の第一歩を踏み出す、兵制二十周年記念日の直後、ま

施設ではありますが、勝で迎へる徴兵制度に備へるための基礎的施設でありましてその意義は極めて重大であります、何分準備期間がすくなく、しかも全鮮各郡邑は勿論農山漁村に遍く存在する青年、それにしかもこれまでいろいろの事情によつて國民學校の教育の恩惠に浴する機會に惠まれなかつた人達多數を對象とする國家的大事業で今俄かに十分な施設を行ふことも出來ず結局各國民學校の設備に藉りるの外なく專任指導者の如きも極く少數しかこれを得られなかつたやうな實情でありましてこれが實施の任に當る國民學校長以下各職員の苦心が誠に容易ならざるものがあると考へられます、ここに關係者各位は本錬成の重要性に鑑み喜んでこの劃期的事業のために最善の努力を盡されんことを切望する次第であります、また錬成の對象として各地方長官の選定をうけた青年諸君の自覺と奮起を促してやみません、同時に本事業の效果を全うからしめるため關係機關の方々は勿論、選定せられた青年を雇用監督する地位にある民間方面にありても積極的にこの事業に贊援せられんことを願望する次第であります

豫定の三萬を突破
全鮮に沸るこの熱血

朝鮮青年特別錬成の施設の準備なつていよいよけふ一日全鮮一齊に開所するが、全鮮七百廿一ヶ所に收容の錬成者は、半島に沸きあがる徴兵への赤誠と各道當局からなる必死の施設が渾然と融け合つて、豫定の三萬名をはるかに超過、ここに半島の愛國心と徴兵への逞しい意欲は燎原の火をふりかざして世紀の盛儀をとげる榮えある青年から在鮮までの國民學校未就學者を當局で選定、これを半島にいよいよ徴兵令が布かれる來る十九年まで、十七、八、九年度と三年に當り毎年次に亙つて錬成を施し、これが初年度の錬成該當者は京畿道の二四〇六名をはじめ全鮮三萬名が榮譽かがやく第一次の錬成者として訓練の陸に起つことゝなつてゐたが、けふ一日の開所日を前にして最近『一日でも早く錬成の光榮に浴させて下さい、來年までは待ち切れません』と愛國の至情押へ切れずして繰上げの錬成を自願してくる青年が全鮮各道に續增してきた、この嬉しい現象とともに各道錬成所は關係方面及び當局の徹底なる準備によつて、その豫定を越えた定員を收容する設備と機構を確立するに至つたので、總督府では『一日も早く錬成、榮えある徴兵に備へるに越したことはない』との態勢を施して平北の五百名、咸北の二百名をはじめ各道に豫定人員以上を收容、年次計畫錬成定員を繰上げて半島青年の赤誠に應へることゝなつた

米英締出し
あれから一年
【1】宗教篇　上



[illegible]の學校、優しくも卑怯な米英の淺薄な笑顏、温い醜惡の手、それらの悉くが米英の場合謀略の手段だつたのだ、彼等は半島からその魂を拔くために凡ゆる機構を盡した、最後にひきつけてはその生活を米英心醉の虜とし出來れば凡ては思想を汲ではならぬ半島を攪亂しようとした、擧げ來れば一切が狡猾の企を擧底に秘めた奸黠な術策であり、その陰險な謀略を蔽して恰も妖獸のやうな侵略をとつて來たのだ、過去數十年、彼等がなし來つた狡猾な所爲が如何にこの半島に浸潤したか、思へば慄然たるものがある、魂を拔き去られようとした半島をそれを救つた一擊こそは十二月八日あの輝かしき朝の宣戰なのだ、今や日本は起ち上つてゐる、謀略飽くなき米英に對し大東亞の天地どの片隅にも殘存を許さじと徹底的放逐を喰はせてゐる、顧つてあれ程半島に滲みこんでゐた米英的色彩、容態、いや魂のしみ、それらが如何に『その一年』に拭ひ去られて行つたか、今嬉しくも回顧してみよう

全鮮に六十七萬
超國家的の基督教
嘗ては神社參拜拒否

『ひとのみち教』の妖しげな布教、その『人類』に『人類に愛と平和と幸とを齎すもの』と吹き込んで力を想ひ出せば誰しもが慄然となるに違ひない、溺れる者は藁をも掴む——といふ言葉もあるほどだ、病氣が癒りたい、金が欲しい、酷い話で……などの弱へから一步も出できない人間だもの、一度眩んだ眼には映りつこない、それかあらぬかわが半島においても全醒にも多少でも筋道のたつた信仰を興へたならば一も二もなく飛びついて來るのは甚し人情だらうのだ、強靭に宗教だ、キリスト教、キリスト教

だと一口にいふが、その教派を一瞥するならば キリスト教の部として天主公會、基督教會、英國聖公會、朝鮮監理教會、朝鮮耶蘇教長老會、朝鮮監理會、同聯合會、第七日安息日耶蘇再臨教、東洋宣教會、ユニバーサリスト教など卅九種類（昭和十五年末調）あるといふから驚くではないか、キリスト教徒は内地で約卅三萬、朝鮮では約六十七萬人といはれてゐる、そのうちでも最も多數の信徒を持つてゐるのは何といつても朝鮮耶蘇教長老會、朝鮮監理教會、天主教の三派である

長老會は米國北長老派、同南長老派、加奈陀長老派、濠洲長老派の四派に分かれ、全キリスト教徒の約六十三パーセントを占めてゐる、次いで天主教の十二萬七千七百五十一人、監理教派の四萬五千八百四十四人といつた順序である

……◇……

昭和十年十一月平壤崇實中學校長米人宣教師マッキューンは『教育に管る行事には參加出來ない』といつて平壤神社參拜を拒否したことから『神社參拜問題』は俄然世の視線をひいた、米國北長老派の經營學校であつた、これより十三年二月迄の間に神社不參拜の態度を決議したキリスト教系學校は十八校に及んだ、神社不參拜は固より國旗を絶對に禮拜せず宮城遙拜を行はず、教會内には一步も入れないなどまるつきりアメリカが朝鮮内に在るのと變らなかつた、故南總督が平北定州を巡視したところ郡民一齊に閉店休業してゐた、不審に思つたのも道理、その日はクリスチャンの休息日であつたといふ珍事が傳へられてゐる、日曜日を安息日とするのはまだしも百姓さんへ田畑を見放して靜かに神を祈つてゐる始末であつたキリスト教は正に超國家的存在であり米英そのものであつたわけだ 米英系のキリスト教は何故かくも魅力があつたのか

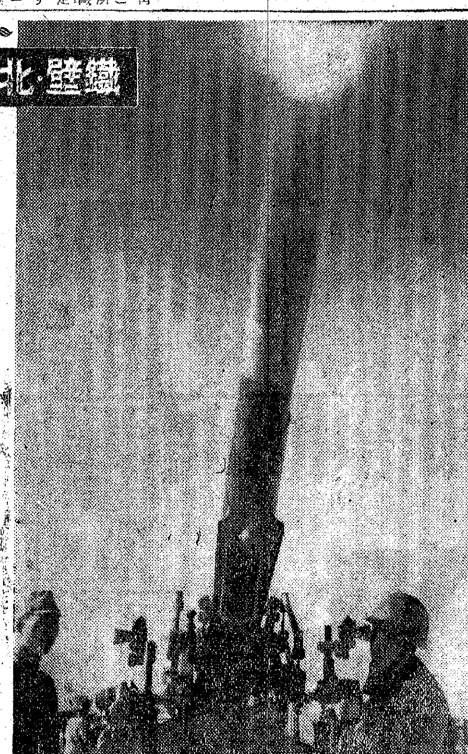
——◇——

長老派教會の歴史は今から六十年前に始められた、現經崇實學校の初代校長米人アンダーウッドその人によるものである、大正五年同教會の根本を『なす』といはれる『米世紀』が平壤神學校で講習された『地球上にやがて永劫平和郷が現出する』……その時こそ救世主は雲と共に降臨し、受け入れられるであらう』といふのである、第一次歐洲大戰、滿洲事變、當局時に米英人神父はほくそ笑みながら宣傳してゐたのである

長老派系のキリスト教はまづ黄海道、平南北道を根據地として次第に發展していつた、そこには人情の弱さが恰好な形であつたのだ李朝時代から黄海、平南北の人々は宿命的に官途につけず從つて立身榮達の道が運命的に塞がれてゐた民族、精神の開放が同地方の人心深く根ざしてゐたのは當然である、『繁と榮と平和と——キリストを信ずればその屆てが得られるといふのだから我も人もキリスト教徒になつていつたのだ、キリスト教布教の方法手段は同様の人心の弱さを巧みに利用して行はれて來たのである、之を裏からみれば米英の思想謀略はまづ堅なる宗教の姿を借りて着々成功して來たものといへよう、かくて宗教を信ずる半島の人々は神社參拜に十字を切る人々となつたのである

鐵壁・北の護り
上　頼もし・國軍の雄姿

建國十年の大滿洲國を表徴する國軍十年の足跡を顧みる時、それは又尊い基礎でもあつた、北邊鎭護に儼として存するわが關東軍に附隨國土防衛の大任をになつてゐる國軍の逞しい姿である、あれから十年『日本の絶大な援助によりこんなにも立派になりました』と誠に報告でもするやうな眼指しで複雜な化學兵器を操作する國兵の眞摯な動態活躍である、斯くして大東亞共榮の北方圏は水も洩さぬ完璧の布陣である【寫眞＝北邊鐵壁に嚴たる國軍の高射砲隊】



固む遞信報國
開局二周年式典

京城地方遞信局では開局二周年に當り廿九日午後三時から佛文寺で管内從事員殉職者二十五名の遺族を招待し追悼會を嚴修、故人を偲び英靈の冥福を念じた、卅日は午後一時から地方局議室で開局記念式を擧げ時局下遞信人の誓ひを新たにして二時から朝鮮總力聯盟總務部長の『指導者の道』と題する講演を一時間半に亙つて聽講、遞信事業第三年に向つて力強く發足した

航空寫眞入選授賞式

遞信局航空課主催、本社朝鮮寫眞聯盟後援の航空寫眞展覽會入選者賞品授與式は卅日午後五時から本社貴賓室において審査員山崎三道氏、本社森川寫眞部長出席のもとに行はれ、山崎氏の審査報告ののち森川部長から各入選者にそれぞれ賞品、表彰狀を授與して六時閉式した【寫眞＝同授與式】

斷然、起すな火災
波田總長、愛國班に檄

一日を期して全鮮一齊に實施される防火運動に波田聯盟總長は愛國班から斷じて火災を起さぬやう次の如く班長の注意を喚起した

愈よ本年も暖房の季節に入り火氣の使用が頻繁になつて來て之がため益々火氣の取扱に注意しなければならぬ季節に入つたのである、此際一般民衆の防火に關する注意を益々促す爲此度總督府聯防協會並に本聯盟共同にて本日を防火日と定め各種の防火行事を實施することと相成つた次第である、愛國班員諸氏は例年の事でもあり、またかと思はれるかも知れぬが今十七年度の火災による損害は之を金額に換算すると既に約一千四百六十萬円の莫大額に上つて居るのであつて洵に國家の大損失と云はねばならぬ、之は戰時下資源愛護の上から申しても眞に申譯ない事であり又敵國或は敵性國家の謀略的火災を防ぐ上から申しても防火に對する徹底的注意が此上ともに肝要なことである、殊に大建築物を有する工場會社商店に於ては一層留意せられ夫々つていただかねばならぬ、又愛國班員も各家庭は勿論隣家班員互に相戒め緊密な連絡を保ち自分の愛國班から斷じて火災を起さぬといふことに本日防火日運動に當り更に固き覺悟を持たるゝ様切望する次第である

朝鮮みやげ　製作直賣　パカチ工藝品　本町入口　大和軒

回覽板
讀物と食糧配給につき

問　愛國班員向きの讀物が少い爲、これの配付を考慮して下さい（咸南から）
答　や配給に關し研究してゐますが、現在定期的に配付してゐる印刷物をもつて有効に利用するやう一層の工夫を御願ひ致します

問　農民や一般勞働者に對して食糧の增配を移へては頂けないでせうか（慶南から）
答　現在の配給量で充分とはいひ得ませんが、いまの食糧事情から見て增配することは困難だと思ひます（農林局）

教科書・お古で我慢
新年度に讓渡を勵行

讀み終つた教科書はこれを次の人に讓り渡し決戰下生徒、兒童にも資源愛護の精神を植ゑつけようと總督府學務局では卅日午後二時から第二會議室に教科書再使用に關する打合會を開催、學務局から島田編修課長以下關係官、京畿道學務課長、京城府學務課長、京城府内中等、國民各學校長が出席し教科書再使用についてそれぞれ意見が出たが結論として現在教科書の七割乃至八割は再使用されずに放置されてゐるので、これも次の生徒兒童に出來るだけ讓り渡させる但し受驗などの關係で必要な場合は當人の使用に委せ強制的には讓り渡しを行はない、また衛生的な見地から消毒の必要もある譯でこれについては別途方法を講ずるが、不斷から各生徒、兒童の教科書には努めてカバーをつけさせ汚れを防止させるほどでこれらの意見を纏めた上、來年度の新學期からでも全鮮一齊に中等、初等學校に教科書再使用を勵行させることになつた

總力聯盟に新鋭
中國、小島兩課長新任

國民總力朝鮮聯盟事務局では先般の機構改革とゝもに着々と人事の刷新強化を行つてゐたが、人選中であつた事務局企畫課長に前樺太廳交通部長中山春男氏、錬成部思想課長に錬成部勤務小島陸大氏がそれぞれ就任することに決定、卅日附發令があつた

◇中山企畫課長略歴　新企畫課長中山春男氏は三重縣宇治山田出身で大正十五年東北帝大法文學部を卒へ熊本縣廳を振出しに内務、内閣、拓務各省を經て樺太廳交通部長を最後に官界を引退今回の總聯入りをした

◇小島思想課長略歴　初代思想課長の椅子に坐つた小島陸大氏は岡山縣出身で海軍經理學校を中退、第六高等學校生徒主事を經て大政翼贊會錬成局思想部に勤務、中央訓練所で指導に當つてゐた人材であり、初代思想課長として適任である

今泉翁歸京

【東京電話】本社主催皇道宣揚大講演會に熱辯を揮ひ朝鮮各地に多大の感銘と反響とを興へた今泉定助翁は卅日午後三時廿五分特急『富士』で歸京、皇道社本部同國體精神研究所等ほか同社員並に緑方細目新聞主筆と本社東京支社長など多數の出迎へを受け小石川雜司ケ谷の私邸に入つた

商船に火災

【東京電話】卅日午後一時四十分横濱港内において商船の火災が發生したが、右につき横須賀鎭守府は午後五時次の如き發表を行つた

横須賀鎭守府發表（三十日午後五時）本三十日午後一時四十分横濱港内の商船に火災發生せり 原因その他目下調査中

國內戰場の決意
八日を中心に多彩な行事

【東京電話】一億國民が胸に燃え立つ愛國の血潮を沸らせて宣戰の大詔を奉戴し米英打倒に邁進を開始したあの感激の十二月八日が再びめぐり來る、陸に海に赫々たる戰勝が相踵ぎ『さあ二年目も勝ち拔くぞ』の意氣は前線も銃後も變りないが、米英も漸次長期戰態勢を整へ『眞珠灣を忘れるな』の標語の下に抗戰意識を國民の間に煽りたて本腰を入れて立ち向つてゐる、われらは國内これ戰場の決意をいよいよ鞏固にし戰爭完遂に向つて邁進しなければならない、この意味で政府、大政翼贊會、翼贊壯年團ではかねてから十二月八日を中心とする各種の記念行事を

話題特急

☆……大東亞戰爭の長期持久戰への突入とともに對外宣傳の一翼を擔ふ對外宣傳の尖端をゆく放送施設の擴充を行ふこととなり、十二月一日よりあらたに五十キロ短波放送機一台を增設從來の五十キロ二台と廿キロ二台に加へて放送内容を著しく增強することゝなつた

☆……この增設の結果增強される放送内容は

一、同時に二方向に二波長の放送を實施し得る

一、同一地域に對し朝夕二回づつの放送を行ひその時間を著しく增加される

☆……また放送方向は北米西部、北米東部、南米、印度及び西南アジヤ向きの四方向が新たに增設、使用語も廿二ケ國語に增加された、使用語左の通り

日、獨、伊、英、佛、スペイン、ポルトガル、北京、廣東、福建、マレー、タガログ（比島）泰、オランダ、ビルマ、ヒンヅー、ウルヅウ、パミール、トルコ、イラン、アラビヤ【東京電話】

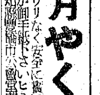
強力　ホルモン劑　ネオセールモン
初老期　靑壯年期　婦人科領域
定價　[illegible]
本舗　セールモン製藥株式會社

陸　海　空
兵器⇐設計⇐製圖
精密製圖用　超微粒子芯
ヨット鉛筆

代用品時代にこそ之だけは純正品
モアン藥用クリーム
モアン洗顔クリーム
にきび、そばかす、吹出物に！
リヤ八八クリーム
高尚な化粧に、整肌と若返りに！
リヤ八八美用クリーム
（全國藥店、化粧品店、百貨店にあり）
本舗　大阪　京城　大陸化學研究所

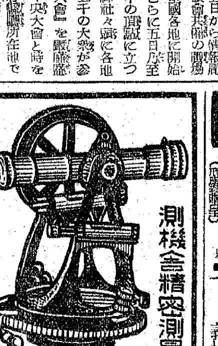
必勝貯蓄へ總進軍
恩給・年金の寄託預金と擔保金融
恩給金庫
京城府本町　京城支店

新株券引換督促公告
當社ノ新株券ハ嚢ニ再三公告ノ通リ去ル拾月壹日ヨリ當本社ニ於テ御引換致シマスカラ未ダ御引換ナキ方ハ至急御引換願ヒマス萬一當月末日迄ニ新株券引換ノタメノ拂込領收證ヲ拾弐日迄ニ到着セヌ場合ハ當社株式事務整理ノ差支ヘガアリマスカラ昭和十八年壹月壹日カラ株券壹枚ニ付壹日金壹錢ノ割合デ保管料ヲ申受ケマス
一、御引換請求ノ節ハ拂込領收證ノ裏面ニ御記名御捺印（當社ニ屆出ノ印鑑）ノ上御請求下サイ
一、郵送御希望ノ方ハ該領收證ニ郵税（書留配達證明）ヲ添ヘテ御送リ願ヒマス
昭和拾七年拾貳月壹日
京城府黄金町二丁目百八拾番地
朝鮮水力電氣株式會社



月やく　とゞこうりお困りの方や御心配の人
體にサワリなく安全に當日ヨクキク御手紙下さい
中尾

移轉御案內
府内黑石町大觀莊西式斷食寮は[illegible]
十二月一日
京城府日之出町一三
西會京城支部
（電話本局（2）七五九番）



測機舍精密測量製圖器機
創業明治四十年　測量器の元祖
朝鮮總代理店
京城本町二丁目入口
シノサキ測量器機部
電話本局②一八六番

品質の良い國産優秀
オリエンタルミシン
（有名店ニテ全國有名品ハ現品）
萬稔ミシン商會
京城府南大門通一丁目九九・電話本局4011

第貳拾五期決算公告（昭和拾七年九月參拾日現在）貸借對照表
[illegible]
義州鑛山株式會社

第十三期上半期決算公告（昭和拾七年九月三十日現在）
[illegible]
京城府黄金町二丁目一九五番地
朝鮮畜産株式會社

第六期決算公告（昭和拾七年九月三十日現在）貸借對照表
[illegible]
右ノ通リニ候也
京春鐵道株式會社

貸借對照表（昭和拾七年九月參拾日現在）
[illegible]
右ノ通リニ候也
日本マグネサイト化學工業株式會社

第四回決算公告（昭和拾七年九月參拾日現在）
[illegible]
富士産業商事株式會社

內科　胃腸病
入院隨意
京城府元町三丁目
菅病院
電話　龍山二六番

工員大募集
株式會社[illegible]
一、求人先　[illegible]
一、就業地　[illegible]
一、募集人員　[illegible]名
一、應募資格　國民學校卒業程度ニシテ年齡十八歲以上三十歲迄ノ男子
一、待遇　[illegible]
一、提出書類　[illegible]
一、旅費　[illegible]
一、申込締切　十二月七日迄
一、詮衡期日　十二月十日午前九時
一、詮衡場所　[illegible]
一、其ノ他　詳細ハ當所へ
清州職業紹介所

公告
[illegible]
京城府[illegible]
大東織物株式會社
清算人　松村紘一

電話事務員募集
採用條件　[illegible]
淸津府東水南町千番地
大日本紡績株式會社淸津工場
人事係

班長通じて家庭へ

入荷の野菜　先づ漬物用に配給

待ちに待つた野菜が京城府の肝煎りで近く全南と黄海道から大量にやつて來る……早くもこれに從機して京城本町署經濟係では、せつかく入荷してもまた闇に流されては大變と、卅日から管内を十區に分けて各菁果小賣商支部を設置、まだ漬物のない家庭だけにまづ配給を行ふこととした、その方法は愛國班員から班長へ申入れ、班長から區長を經て町會總代に、それから菁果小賣商支部に廻つて最後は京城府の菁果市場へ通ずる、さらに配給される時は同じコースを通つて確實に愛國班員の手に手渡されることになつてゐる、また今回の配給は大根、野菜に限られ、本町署では廿九日管内各町に通牒して申告を全部取纏めることゝなつた、なほ菁果小賣商支部は次の通り

一班吉野町組合（吉野、古市、南大門各町會）二班明治町同（旭二、本一、太平通、明治、園丘同）三班永樂町同（本二、三、南山、永樂一、二、黄金二、三、若草、日出、倭城台同）四班武橋町同（南部一區、清溪同）五班、櫻井町同（黄金五、本四五、花園、林、初音同）六班、並木町同（並木、新、西四軒同）七班、光熙町同（黄金六、七光熙、東四軒同）八班、旭町一同（南大門三、四、南米倉、北米倉同）九班、大和町同（大和一、二、三同）十班、芳山町同（船橋、山、黄金四同）

本社へ獻金部隊

廿日本社へ寄託した國防獻金――▲卅円京城南米倉町一二七寺尾久江さん▲金十一円四十八錢京城南米倉町町會員一同▲金五十円黄金町六町目十八佐道秀出穂亡父一紀氏の忌明に際し▲金十二円匿名

……◇……

卅日陸軍省へ寄せられた國防獻金獻納次の通り

▲和泉町四橋瓜願大卅円▲紅把町七八イワン二コライヒヴツチ十円▲高陽郡碧蹄面碧蹄里六六八李伊文五十錢銀貨十枚▲泉町一六六杉山友信五十円▲平洞町二七若松大鐵百円▲蓬萊町二丁目五二金澤凡鎭眞鍮器百十八點▲弘濟町會第三區一班代表池田達洞十二円八十六錢▲平洞町二八前田允一円▲橋南町三〇梁淑子五十円▲西小門町五〇三村キミ子十八円八十五錢▲竹添町三丁目六五朝鮮葬儀社人夫一同卅一円十三錢▲觀底町一〇七國本山俊二円四十七錢▲杏村町聖潔教會員一同代表倉村羽珍十円外眞鍮器廿五點▲蓬萊町四丁目一三四柳熙湾十円卅四錢▲蓬萊町三丁目一四〇金本宛只二円

年末警戒網　半月も早い　永登浦署

永登浦署では十二月中旬から實施する年末警戒の前例を破つて本年は半月も早め一日から開始することになり、弘田司法主任陣頭に起ち正私服の司法係員を總動員し、水も洩らさん警戒網を張る一方、警防團員の協力を得て萬遺憾なき防犯の完璧を圖ると共に各町愛國班の家庭防犯運動をより一層強化し、大東亞戰下一億國民の感銘も一入深き一周年を迎へる師走の街に犯罪のない朗らかな銃後を築きあげようと張切つてゐる

迷子お預り

さる四日午後十時半ごろ漢江通三角地梨泰院町入口附近で迷ひ子を東氷庫町一〇四豊田致南氏が發見、自宅で保護してゐたが廿日龍山署へ届け出た、なほ迷ひ子は五歳になる男子で身元不詳服裝は白の簡單服を着用、發音に忠淸道の訛りがある

おッと待て

漢江岸で穀物密搬入捕る

桃花町山九ノ二五九鄭命龍（三〇）山手町八五李春奉（三〇）の兩名は廿八日午後七時半ごろ京畿道長湍郡方面から白米四叺、大豆九叺ほか泰唐辛子など總價格三百円の穀物を舟に積載し、無許可で元町四漢江河岸から搬入せんとしたところ張り込んでゐた龍山署員に發見されたが同署經濟係では後を絶たぬこれら無許可搬入者は斷乎たる處置で臨むことになつた

"防火運動"に汚點

失火の"京喜久"を斷乎追及

防火宣傳日を控へて廿九日朝、管内の旭町二丁目に料亭京喜久の火災を惹起した京城本町署では、度度の警告にもかゝはらず氣の弛みから生ずる失火の頻發に一層庶民の警起を促すため同料亭の出火原因を徹底的に取調べ、假借なく追及の手を進めることとなつた、なほ卅日午前十時同署松尾司法主任は刑事隊を總動員して現場に出張、多數の證據品を發見して引揚げたが、今後の警告資料として當署後は充分に檢討を加へることとなつた

市内行進など　本町署の防火宣傳行事

一、二の兩日の防火運動に際して京城本町署では一日午前十一時、京城府主催の京城神社における國防及び防火祈願祭に參加、午後二時からは各派出所毎に受持區域内の火元取扱ひについて各戸に檢查を施行、二日は午前十時朝鮮神宮奉贊殿前廣場で本町警防團の令旨奉讀式を舉行、終つて府内を行進することゝなつてゐる

永登浦署多彩な行事

「燃すな國の寶」永登浦署でも警防團員を始め警防團員を動員すると共に永登浦警察部、總力聯盟特設防護團、青年隊、大日本婦人會支部等の各團體の積極的協力を得て二日午前七時から大々的防火宣傳行事を實施することになつたが、同日は興行場商店街を利用し防火宣傳に努め永賓劇場には防火懸吊幕を初め幕間には加藤防護主任の講演と警防團歌、火の用心等の「レコード」の演奏をなさしめ、目拔商店陳列窓には防火裝飾ポスターの掲示、市内要所々々には立看板等を立てて行事宣傳の徹底を期し左の行事を行ふ

二日午前七時を期し（府内は新吉町放鷹亭運動場、郡部は神祠前その他適當場所）警防團員の非常召集を行ひついで同八時には令旨奉讀式を舉行、同日午前十時には永登浦神祠前に於て各町愛國班員國民學校生徒接客業者參集して防火祈願祭、防火講演を行つて引續き各分團地區毎にラッパ隊、音樂隊を先頭に防火宣傳の手旗、赤ダスキをかけて街頭行進を行ふ一方各特設防護團各學校等に於ては團長學校長からそれぞれ防火講話を行はしめ學校に於ては防火宣傳を取入れたる兒童の作文手工圖畫等の作品を蒐集しこれが作品展覽會を行つて一般民衆の防火思想の昂揚を圖ることになつた

街に湧然"あの日の感激"

"この日、十二月八日"わが國民が米英に決戰狀を叩きつけた日、ハワイに、マレー沖に米英主力艦を撃滅した感激の日この一周年が近く訪れる、だが國民は待ち切れずに早くも街々には數々の行事を迎へる裝飾があらはれ始めた、八日後の記念日に再びあの日の感激を思ひ浮かべて國民はさらに新しい戰事の段階に進む……卅日午後京城本町通の商店で見た二つの飾り窓だ【寫眞＝十二月八日記念日の裝窓】

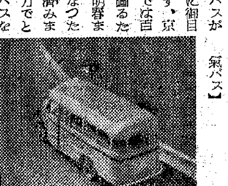
銃劍道大會　在郷軍人龍山第三分會

在郷軍人龍山第三分會では本年度銃劍道大會を來る六日午前九時から龍山公立商業學校々庭で開催、個人競技、班對抗競技などで鍛武の意氣を昂める

街の訪問

明春ごろ電氣バス登場

◇…代燃車の臭い醉ひから府民を救ひたいものと電氣バスが近く京城に御目見得します、京電運輸部では百萬京城の交通緩和を圖るため超大型電車卅台を明春まで府民に贈ることになつたが、これだけでは相濟みません、バスも電氣動力で定員卅五名乘の電氣バスを先づ年内に一台、明春までには間違ひなく都合十台を顔見させることになりました【寫眞＝お目見得する電氣バス】



家族に新しく"街の天使"

食糧配給 人員届出に篤行知れる

路傍の乞食をわが子同樣に育成し立派な皇民としての鍛成に努めてゐるといふ隱德の人――西界町卅三ノ廿三繩城永基氏（四〇）は去る十日午前十時ごろ京城驛前を彷徨する金鳳洙（一〇）といふ乞食に憐みをかけ、早速自宅に連れ歸り溫い保護を加へわが子のやうに養育してゐたが、このほど食糧配給人員の届出によつてこの奇特な行爲を龍山署が知つたもの

學級增加の聲昂る

京仁間樞要の地にあつて五千戸や百戸の家屋は建てても直ぐふさがつてしまふ素砂邑の人口集中傾向はこの七月の二萬二千が現在二萬六千戸に達してゐるのを見ても如何に窮屈いものかが窺へるが、これと併行して必然的に學齡兒童及び他よりの轉學兒童も又激增を見てゐるので現在の北國民學校ではとても收容しきれず、今年四月の新學期においてすら學齡兒童中で志望者だけにして四割しか收容が出來なかつた點から見て明學年度には乙が兒童收容問題位は由々しき問題と見られてゐるこの春來道學務當局でも大いに案砂の特殊事情を考慮、早急に學級增設の意思ある旨をもらしてゐるので明學年度を間近かに控へて、邑民は三度の食よりも子弟教育と直接關係のある學級增設の實現を待ちあぐんでゐるこれにつき或は私立梧柳學校及び第一部たる南公立國民學校を以てさ程でもなからうと考へる向があるかも知れぬが、南學校當局の理解ある協力によつて徵兵制度實施を明後年度に控へた半島人子弟の教育のため出來得る限りの最大限の範圍で半島人子弟をも收容してゐる現狀で梧柳校も私立とは言へ一學級七、八十名から收容してゐてなほ學級不足を見てゐる、今のところ何はさておいても北本校の一大擴充が緊急對策に上らねばならぬものと期待されてゐる

明朗商道の建設

統制經濟下闇取引を撲滅、國策に協力して"商道"の明朗化をはかるため仁川府内約百名の織物商組警察ら自發的に打つて一丸となつて仁川織物行商組合を組織することゝなり二十九日午後二時から公會堂で創立總會を開いた山本發起人の挨拶について松本英勇氏議長に選任され規約審議役員選舉に入つて張本浩發氏を組合長に桑野用煥氏を副組合長に推舉して役員を選任四時散會した

好成績で終了　國語講習會

麻浦町青年隊では國語未解者一掃を期して去る九月十日から麻浦國民學校で毎日二時間國語講習會を開いてゐたが、全員六十名とも優秀の成績を收めてこのほど講習期間を終へ廿六日午後七時から同會場で有志多數出席のもとに終了式を舉行した

仁川の鍊成所　けふ晴の開所

十九年度から實施される徵兵制に備へて十二月一日から全鮮一せいに青年特別鍊成所が開所されるが、仁川府では本年度分として大和、第二松林、昭和東國民校三ケ所に決定けふ一日午後二時から山手町公會堂と富士公會堂（午前十時半）で開所式をあげる

ご褒美に綿布特配

議政府郡内棉花供出は二十六日六十萬斤を突破した、なほ供出優良部落には綿布の特配を行つてゐるが既に目下十反の配布を終つた、なほ引續き供出優良部落には第二回の配布をすることになつてゐるがこの際一齊に責任數量の供出を希望してゐる

半島縮刷版

五百戸に一臺の割

江原道の打綿業統制

【春川】江原道では棉花の自家用消費を極力抑制せしめ、國策遂行へ供出の實績を擧揚すべく打綿業の許可制を遂に斷行することになつた、既ち道内には打綿業者が一千百五十餘名もゐるが、昭和十六年末現在の道人口百七十四萬七千八百五十二人に對照し人口三千人に一台宛限定する方針で、大體五百戸に一台の割で五百八十二台に整理することになつた

亞硫酸で廿名中毒

【咸興】咸南道では今夏以來端川、興南、定平の各地で三回にわたる製鍊用亞硫酸瓦斯中毒事件が發生、これによる死亡者廿數名の多數に上つてゐるが、これは無智による中毒事件であるだけに、當局では一般家庭に於いてソーダ等を使用する際はその眞否を必ず確めるやう注意を促してゐる

咸興の下宿料調べ

【咸興】咸興府内の下宿料をこの程一齊に調査したが、素人下宿が五百九十四軒、專業卅軒で平均して一ケ月の下宿料は素人下宿が廿八円から卅五円まで、專業で卅円から卅八円までとなつてゐる

眞心の慰問繪葉書

【大田】府内大東高女生一同は來る八日の感激の日を迎へ各自手製の繪葉書を作製、これに戰ふ乙女の純情を盛り込んで前線將士に送ることになつた

お台所貯蓄の手本

【新義州】台所貯金といふ奇拔な名目を以て貯蓄に拍車をかけてゐる模範班長がゐる平北義州郡義州面東部洞第一區聯盟第十五班長千代田爵子さんは女班長として甲斐々々しく働いてゐるが、去る昭和十四年五月から十八名の班員と申合せお臺所での凡ゆる費用を節約し、毎月金融組合に貯金を續けて來たが今では千三百円に達してゐるといふ

天晴れ少國民の赤誠

【開城】府内滿月國民學校では十一月廿日現在を以て事變以來同校において奬勵して來た貯蓄と第一線將兵の勞苦に感謝して捧げた少國民の赤誠こもる國防獻金品に慰問袋、慰問文の總決算を行つたが、その結果校内兒童の貯蓄は三萬三千六百廿六円卅六錢に及び國防獻金は一千五百四十六円九十六錢で一方慰問袋、慰問文もこれに足並揃へて一萬四千六百四十二通といふすばらしい數字を示してゐる

城鐵が療養所建設

【城津】北鮮特異の風土に飽きれて病む鐵道從業員の保健をめざして城鐵が全鮮に魁けて建設中の溫泉療養所の工程は頗る順調に進捗し愈よ本月十五日ごろ落成とともに華々しく開所することとなつた

推進隊員の鍊成會

【大邱】革新的運動の推進は青壯年の奮起に俟つところ頗る多きに鑑み、總力慶北道聯盟では廿七日から各郡聯盟を單位としてその部落内に居住する國民推進隊員（推進隊員なき部落は將來推進隊員たるに適する者）各一名宛を邑面毎に集合せしめ、郡警察署、學校の各職員を講師として推進隊員の鍊成會を開くことになつた

ラジオ　1日

朝　七・〇〇1愛國の朝、大串兎代夫2朗讀（朗讀文學推薦入選作）人臣の道―神皇正統記より▲八・〇〇今日のお知らせ▲八・二〇同（鮮語）▲九・〇〇『火災は銃後の敵』内務省小川警務課長▲九・三〇國語會話の時間（朝鮮家庭向）放送回覽板（鮮語）▲一〇・〇〇ヨイコノオヤクソク　東京女師附屬幼稚園兒▲一一・〇〇二年生の時間、音樂『冬の歌』京城清溪國民校兒童

晝　〇・三〇吹奏樂、行進曲『國民總進軍』ほか日本放送吹奏樂團▲一・〇〇朗讀、海鷲教官の手記（一）―倉町秋次作―▲二・〇〇高學年の時間、大東亞地理『南方戰線の島々』横田楠郎▲二・三〇婦人ラジオ學校『火の話』（鮮語）韓仁錫▲四・〇〇教師の時間、會澤正志齋先生の高度國防論（上）烏川生駒▲四・三〇『地下の世界』（鮮語）曹松中央中教諭

夜　六・〇〇1シンブン2うたのおけいこ"アジヤの少國民歌"指導、外山國彦▲六・三〇私利私慾主義を衝く（鮮語）松村紘一（釜山）朝鮮青年鍊成令實施に當りて、池邊南内務部長▲七・〇〇國民合唱"御民の歌"指導、木下保、合唱、日本放送合唱團▲八・〇〇合唱日本古代歌謠集日本放送合唱團▲九・〇〇1伽倻琴散調沈相健外2放送劇"村の榮光"（鮮語）移動劇團第一隊3京畿歌謠音盤

永遠の女（35）

牧洋（作）　岩本正二（繪）

光と波（二）

雀と朴は、それぞれ十四五になる少年だつたが、どういふわけか仲が惡かつた。何かにつけて、よく喧嘩ふのを、小百合はいつも注目してゐたが、その日はたうとう、大喧嘩になつてしまつた。

理由はどうもはつきりしなかつた。雀と朴との、鼠織女といふ女の子を、朴がからかつたことが動機のやうにも云はれた。また、朴の持物を、雀がぬすんだからだとも云はれた。何れにしても、二人とも血ダルマになる程の亂鬪を演じたが、小百合がいくら二人を宥めたけれど、てんでいふことをきかなかつた。彼女は自分の甲斐なさに、涙を禁じ得なかつた。

變轍は一向平氣で、そんなのは、うつちやつておけと云つた。

『私達の力では出來ないとは、あきらめるより外仕方がありません。今、急にあらためられるものでもないですから』

宋變轍には、何事にも一種の諦觀があつた。しかし、小百合は、どうしてもあきらめきれなかつた。血の出るやうな努力と、深い愛情とを注いでも見ずに、どうしてあきらめられようか。變轍は、朝鮮人で、餘計に事情を知つてゐるだけに、無駄な努力は、しない方が賢明だといふのだらうか。小百合の考へでは、この少年たちの餘りにも野性的なのは、訓練としつけを受けないために、愚れたまゝにあるのだ。それを矯正せずして、何の爲の教育であらうか。それは必らず、熱意によつて、なしとげ得られるものである。それは甚難な忍耐を必要とするのであるが、實行されねばならない。

小百合はさう思ひながらも、絶望にかられながら、その晩、班長の金鍍を訪れた。

金鍍の家の舍廊（サラン）では恰度愛國班の常會が開かれてゐた。そこは、黃金町X丁目の裏通りであつた。常會には、内鮮人が半々位で、金鍍が班長で、國語を解しない朝鮮の人達のために、彼は二通りの言葉を代る代る器用に使ひこなしながら、大いに熱辯を振つてゐる所だつた。

金鍍は、四五年前、腸チフスで、妻を失つてから、まだ男やもめを通してゐたので、小百合や變轍などは、平素、餘程の用件でもない限り、自宅訪問は遠慮してゐるのであつた。

それで、金鍍は、小百合の來訪に、また何か持上つたなと、すぐ感づいた。しかし、彼は至つて暢氣な性格で、小百合の憂鬱さうな顔にも大して氣を止めずに、常會を進めた。物資の節約や、貯蓄や、それから流言蜚語の注意やら、ひと通り、その月の實踐事項の打合せを終つた。それからは雜談であるが、一人の内地人が、笑ひながら、

『さて、うちの班長にはやく嫁樣を持たせるやうに、私達班員で努力することを緊急動議します』

と言つたので、國語を知らない一部を除いて、みなわつと吹き出した。

『贊成、贊成』

『ぜひ一つお願ひします。はつは……』

こんな和やかな光景を演じて、班員たちはやがて散つて行つた。

金鍍は初めて、小百合の報告をきいた。しかし、金鍍は笑ひながら言つた。

『わたしは、教育者でないから、一つ小百合さんと宋さんと二人ですべてを解決して下さい。しかし、今の場合は、何かの映畫にもありましたが、當人共がいやになるか、或は勝負がつくまで喧嘩させておくのも、一つの方法ぢやないでせうか』

『さうでせうか。しかし私には、さう簡單に考へられないのですけれど……』

小百合は首をかしげた。その時外で『警報』といふ聲と共に、大門を鋭くゆすぶる音がした。金鍍と、小百合は、はつと見合した。

新刊紹介

◆戰線文庫（十二月號）大詔渙發一周年記念特大號（五十錢、東京麹町、内幸町、二ノ二ノ四興亞日本社）

奥さまとお孃樣へ

生理機能障碍が原因の 頭痛こり 冷え性 疲れ 肌荒 生理不順

この新女性ホルモンは天然純粹の卵巢ホルモンですから、内服でよく效き副作用なく、若い女性は勿論中年の女性にも、さかんに愛用されてゐます。一ケ月分五圓・藥店にあり

ギナンカプセル

十一月一日抽籤　戰時債券當籤番號表（其ノ七）

（番號表中太字ハ同別、括孤内ハ割增等級竝金額）
（大藏省・日本勸業銀行發表）

報國債券 4

五圓券 拾圓券	3812	4327	4687	5256	5764	6662	7795
	3829	4425	4753	5285	5824	6790	7801
	3891	4517	4836	5345	5966	6818	7858
	3912	4518	4892	5460	6373	6998	7913
五圓 拾圓	3915	4521	4914	5529	6479	7352	7926
	4095	4535	4933	5540	6482	7400	7968
	4103	4575	4965	5545	6489	7597	7987
割增金（參考） 3590	4166	4600	4986	5653	6563	7605	8082
3666	4223	4655	5213	5711	6601	7741	8101
3806		4660	5216	5736	6615	7787	8113

8173	8970	10927	11851	13689	15053	16335	17302	18609	19755	20905	22403	23411	24193
8177	8996	10986	12298	13729	15128	16374	17347	18629	19758	20974	22407	23472	24249
8243	9039	10991	12416	13740	15175	16397	17359	18852	19806	20976	22440	23477	24284
8248	9152	11007	12465	13967	15217	16407	17379	18888	19831	21006	22449	23519	24432
8249	9444	11042	12583	13983	15220	16504	17468	18890	19982	21032	22500	23550	24611
8254	9556	11088	12616	14002	15222	16616	17476	18911	20030	21094	22557	23595	24656
8267	9613	11134	12634	14093	15490	16696	17479	18921	20051	21124	22562	23606	24711
8297	9634	11152	12658	14099	15517	16698	17498	18940	20136	21220	22620	23634	24756
8319	9672	11161	12712	14105	15520	16748	17542	18978	20142	21241	22644	23652	24820
8412	9836	11164	12826	14129	15530	16808	17557	19029	20167	21277	22651	23711	24918
8454	10070	11339	13074	14167	15622	16923	17781	19086	20182	21306	22664	23716	25015
8505	10105	11382	13241	14186	15646	16927	17789	19087	20244	21411	22741	23765	25054
8525	10139	11475	13283	14240	15668	16932	17841	19182	20280	21473	22857	23848	25079
8529	10229	11639	13320	14268	15746	16969	17873	19270	20364	21474	22903	23896	25126
8593	10337	11682	13332	14302	15749	17022	17919	19344	20414	21578	22963	23948	25283
8632	10373	11693	13342	14326	15923	17090	18022	19352	20443	21632	22967	23985	25295
8663	10534	11700	13344	14370	15945	[illegible]	18039	19367	20503	21642	23017	24022	25306
8752	10624	11716	13404	14503	16029	17128	18144	19371	20590	21668	23084	24076	25322
8753	10627	11724	13560	14528	16086	17141	18176	19586	20606	21714	23089	24080	25328
8762	10707	11735	13672	14659	16219	17161	[illegible]	19610	20848	21757	23091	24096	25332
8829	10740	11760	13674	14942	[illegible]	[illegible]	18521	19618	20880	21963	23123	24130	25336
8871	10835	11834	13680	14987	16303	[illegible]	18578	19679	20894	22047	23160	24132	25381

25385	26135	27168	28450	29864	31235	32429	33803	35533	36424	37317	38334	39511
25418	26140	27216	28529	29928	31277	32427	33937	35579	36508	37480	38414	39536
25425	26241	27230	28556	29934	31346	32464	33998	35664	36524	37501	38471	39534
25541	26251	27233	28609	29939	31416	32602	34184	35729	36620	37566	38504	39818
25561	26339	27364	28622	30130	31451	32724	34229	35765	36660	37645	38555	39841
25579	26370	27392	28751	30131	31532	32736	34244	35852	36768	37758	38591	39877
25590	26507	27437	28980	30176	31587	32743	34263	35891	36784	37812	38603	39927
25615	26508	27518	29024	30264	31632	32774	34294	35948	36787	37825	38680	39952
25724	26552	27521	29028	30315	31649	32904	34464	35969	36815	37826	38713	40085
25731	26576	27630	29051	30353	31669	32927	34635	36003	36833	37880	38834	40110
25734	26615	27679	29127	30379	31681	32931	34643	36009	36897	37940	38893	40115
25737	26632	27697	29130	30457	31800	32965	34861	36063	36902	37962	38908	40151
25765	26735	27884	29185	30486	31811	33089	34878	36161	36912	38064	38923	40233
25852	26739	28026	29251	30507	31905	33255	35193	36173	36918	38097	38941	40271
25874	26753	28089	29347	30511	31958	33321	35220	36176	36947	38098	39006	40341
25882	26808	28157	29377	30554	32063	33404	35243	36177	36978	38117	39061	40371
25925	26863	28227	29419	30617	32071	33527	35259	36191	37038	38179	39129	40410
25947	26968	28253	29524	30725	32104	33562	35268	36230	37049	38213	39153	40437
25957	26982	28262	29536	30811	32198	33592	35376	36247	37071	38221	39181	40490
25966	27071	28369	29585	30826	32265	33676	35437	36252	37175	38252	39241	40491
26005	27101	28434	29600	30947	32300	33733	35460	36364	37239	38274	39353	40532
26058	27131	28442	29793	31011	32360	33760	35494	36412	37270	38279	39425	

其ノ八ヘ續ク

商業登記公告

[illegible]

皮膚泌尿　性病　日曜四時 夜間診療

置裝聲擴　製造販賣絶對保證附　京城無線電機製作所

朝日性病科

京日案内

小住宅

案内料金（前金）　種別　一件一回税込　一號型（三行）金參円參拾錢　二號型（五行）金五円五拾錢　三號型（十行）金拾壹円　求職一號型　每回壹円拾錢　姓名在社の御照會は午前十時より午後五時まで廣告部へ御問合せの事

小使

電動

養豚

貸事務所

貸家

讓受を求む

求貸倉庫又ハ讓受

賄婦を求む

事務員

自家用車夫入用

賄婦入用

債券最高金融化

給仕採用

金錢出納係一名

女店員募集

我が家

求む土地付建物

女子事務員募集　第一銀行

女子事務員採用

朝鮮陶磁器商

明治座　船を造らう　ニュース　東洋の凱歌　歌ふ狸御殿

新富座　一日ヨリ三日マデ　曲藝團　エミルニヤングス主演　朝鮮名劇　新版孝女沈清傳

桃花劇場　廿日ヨリ（三日間）　素晴らしき金鑛　川田義雄　ロッパの新婚旅行　古川緑波　川田義雄

浪花館　三十日ヨリ上映　ニュース　文化映畫　八荒流騎隊

大陸劇場　一日ヨリ　日本ニュース　造船所　江戸の朝霧　市川右太衛門　高山廣子

京劇　廿五日より　日本ニュース　文化映畫　勝利への生産　磯川兵助功名噺

城寶　十一月廿五日ヨリ十二月二日迄　ニュース　勝利の生産　磯川兵助

和信映画館　廿六日より十二月二日迄　日本ニュース　花つみ日記

東洋劇場　青春座公演　二十七日より　説傳"春香傳"十五場

城南劇場　十二月一日より五日まで　日本ニュース　軍艦旗南へ行く　初笑ひ國定忠治　誓ひの港

中央劇場　十二月一日ヨリ五日マデ　日本ニュース　文化映畫　誓ひの港　夜の驚

若劇　十二月一日より　ニュース　東洋の凱歌　船を造らう　歌ふ狸御殿

喜樂館　十二月一日より　日本ニュース　空の教室　江戸の朝霧　市川右太衛門

京日文化劇場　一日より五日まで　1九十九里ケ濱　2熔岩の破壞力　3軍國の花籠　4科學の眼レンズ　5ホームグラフ　6國防武道・銃　7日本ニュース

京日鍾路文化劇場　一日より四日まで　東寶映畫特作　曉の進發　文化映畫　空中寫眞測量　日本ニュース

朝日座　十二月一日より　新興キネマ女王　鈴木澄子主演　強化石黒政行一黨

夕刊 京城日報

大元帥陛下 陸大卒業式親臨

卒業生の戰術を天覽あらせられ 大本營陸軍部にも御立寄遊ばさる

天皇陛下陸軍大學卒業式に行幸

天皇、皇后兩陛下 大戰記錄畫御巡覽

畏くも有難き御下問を拜す

軍刀拜受の六氏

岡村指揮官 前線を視察

撃沈十五萬トン

獨海空軍各水域で活躍

商船廿隻撃沈

獨伊軍隨所に猛攻

聯合軍の總反撃企圖を阻止

北阿戰線

荷役能率五割增强

協議會、實施方策決定

日滿華共同宣言玆に一周年

米英撃滅を誓ふ

興亞國民大會 京城府、興亞同盟主催

決議

感謝決議文

祝電文決議

祝電文

必勝の信念を堅持

王駐日滿洲國大使祝辭要旨

在支邦人に告ぐ 重光駐華大使

南京の記念行事

記念午餐會 外相官邸で開催

獨軍の冬營陣 鐵壁

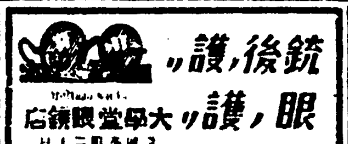
三佛驅逐艦 無致損

御前會議に就て 舊方警備

消息

時の餘音

中風・高血壓・神經痛 原因を明にした 今津博士の素晴しい研究



結核の豫防確立に 治療と
専賣特許 ケリオス
純國産

火災は銃後の敵だ
あす全鮮で防火デー

損害排除に努めよ
防火日に際し　丹下警務局長談

ボストンの大火
三百九十九名焼死

九十％に光明
自用製造煙草の移入を緩和
日佛印文藝誌

學童使節團

下關へ上陸第一步
二班に分れ軍神の生地へ

さあみんな歌はう
國民皆唱運動を展開

突變・來らば來れ
新裝成つた「食糧報國隊本部」

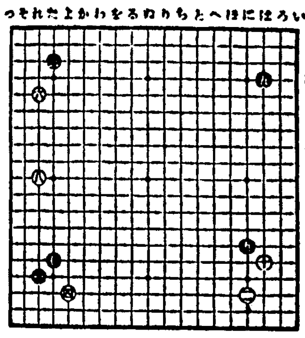
"青訓"の强化へ
竹内錬成課長以下が全鮮に出張
資質向上の陣頭督勵

マニラ神社建立

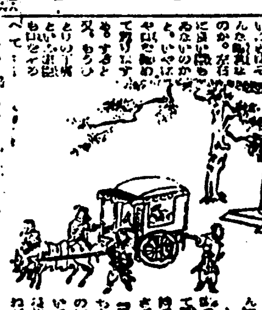
日本鐵工推奨　安東證券株式會社

株式
消落

野村の投資信託
愈よ運用時代へ



後三國志
七步の詩（一）　（13）

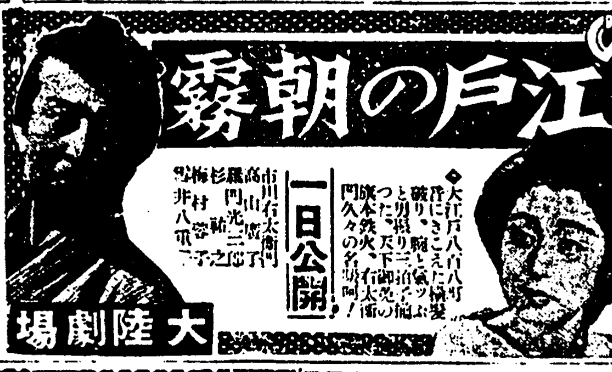


第一回

痔と膿化症に
カッミスク

咳にパラコニン液

江戸の朝霧
一日公開
大江戸八百八町…
市川右太衛門　高山廣子　羅門光三郎　杉狂児　梅村蓉子　雲井八重子
大陸劇場



二田原株式店現物部

謝火御見舞
大泉仙治郎
吉岡里也
栗崎榮

山本源作商店
京城府明治町一丁目

朝鮮一般取引所

短期　現株
吉村取引店

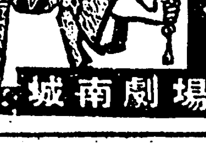
東光堂

花柳病専門

白井株式店

東洋の凱歌
米國が難攻不落と豪語した鷹の要塞コレヒドールの全貌！
見よ我が爆撃下に右往左往する米軍の慘狀!!
二日封切
明治座　若草劇場

國定忠治
初笑ひ　エノケン・アチャコ・ロッパ
一日ヨリ大公開
誓ひの港



夜の鶯
マルタ・エッゲルト　アルベルト・モーグ
TOWA
中央劇場　城南劇場

東亞證券

短期　現株
內海清藏商店
京城明治町

ミシヤマ

旗
朝鮮美術品所旗部